

座談会資料

(令和7年開催)



©ワンジャ



えちご中越農業協同組合

J A 綱領

わたしたち J A のめざすもの

わたしたち J A の組合員・役職員は、協同組合運動の基本的な定義・価値・原則（自主、自立、参加、民主的運営、公正、連帯等）に基づき行動します。そして、地球的視野に立って環境変化を見通し、組織・事業・経営の革新をはかります。さらに、地域・全国・世界の協同組合の仲間と連携し、より民主的で公正な社会の実現に努めます。

このため、わたしたちは次のことを通じ、農業と地域社会に根ざした組織としての社会的役割を誠実に果たします。

わたしたちは

- 1. 地域の農業を振興し、わが国の食と緑と水を守ろう。
- 1. 環境・文化・福祉への貢献を通じて、安心して暮らせる豊かな地域社会を築こう。
- 1. J A への積極的な参加と連帯によって、協同の成果を実現しよう。
- 1. 自主・自立と民主的運営の基本に立ち、J A を健全に経営し信頼を高めよう。
- 1. 協同の理念を学び実践を通じて、共に生きがい追求しよう。

経営理念

『ともに支え合い、地域と農業を未来へつなぐ』

【経営理念に込めた思い】

J A は、人と人との結びつきの組織です。農業者・地域・J A が対話により絆を深め、新たな発想と挑戦を通じて、明るく・楽しく・元気よく「農業の発展と組合員・地域の夢の実現」に貢献する組織を目指します。

目次

- I 令和6年度事業概況および自己改革の取り組み成果について・・・ 1
- II 第1次中期3ヵ年経営計画（R7～R9年度）（案）の概要
および自己改革工程表（案）について・・・ 4
- III 地域農業戦略・地域営農ビジョンについて・・・・・・・・・・・・ 18
- IV 大切なお知らせについて・・・・・・・・・・・・・・ 22
 - 総合リスク管理室・・・・・・・・・・・・ 22
 - 総務部・・・・・・・・・・・・ 22
 - 営農経済部・・・・・・・・・・・・ 23
- V J A からのご案内について・・・・・・・・・・・・ 25
 - お得な情報「貯金商品取扱一覧」・・・・・・・・ 25
 - 住宅ローン&マイカーローンキャンペーン情報・・・ 30
 - 「ひと・いえ・くるま」の総合保障・・・・・・・・ 34
 - STOP! 農作業事故・・・・・・・・・・・・ 36

I. 令和6年度事業概況および自己改革の取り組み成果について

1. 令和6年度全般的概況

令和6年度は、長期化するロシアのウクライナ侵攻が世界のエネルギー市場と食糧市場に甚大な影響を与えたことから、世界的な物価高となりました。また、国内情勢においても、円安傾向が継続することで輸入品の価格が上昇し、それに伴う資材価格や燃油価格の高騰が農家経営およびJ A 経営にも大きな影響を与えました。

一方、国内のコメ市場においては、猛暑による令和5年産米の収量・品質低下、コロナ禍からの回復やインバウンド需要の増加、令和6年8月の南海トラフ地震臨時情報発表による買い込み需要等の影響で品薄感が高まったことで市場価格は大幅に高騰しました。

このような情勢の中、J A えちご中越は「ともに支え合い、地域と農業を未来へつなぐ」の経営理念のもと、「農業の発展と組合員・地域の夢の実現」を目指して事業運営に取り組んでまいりました。

農業生産面では、基幹作物であるコメにおいて豪雨の影響により倒伏が多く発生したものの作況においては中越地区99の「平年並み」でありました。一方、品質においては主力品目であるコシヒカリの一等級比率85.8%と前年の0.9%から大きく回復しました。引き続き、「気象変動に負けない高品質米の安定生産」に向けた取り組みを支援してまいります。

信用事業においては、長期に亘った日銀の「マイナス金利政策」が解除され、金融情勢が大きく変化しました。そのような情勢の中、組合員・利用者のライフプランの実現に向け提案体制および相談機能を強化し、貯金・各種ローン・投資信託等のニーズに応じた最適な金融商品の提案ならびにJA ネットバンク・JA バンクアプリ等の非対面チャネルの活用提案に取り組ましました。

共済事業においては、令和6年元日に発生した能登半島地震における管内建物被害等に対し、約49億円の共済金をお支払いさせていただきました。併せて、組合員・利用者への万一の備えの充実を図るべく保障提案に取り組ましました。

購買事業では、資材価格や物流コストが高騰する中、農業者の所得増大の実現のため、合併によるスケールメリットの発揮と物流センターの統合によるコスト削減等に取り組ましました。

以上の結果、組合員をはじめ多くの皆様からご利用いただき、令和6年12月末を基準とした年度末の見込みは、事業利益1億63百万円、経常利益7億73百万円、税引前当期利益4億41百万円となりました。

2. 令和6年度自己改革の取り組み成果について

J Aえちご中越は、「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」「地域の活性化」の3つの目標を掲げ、一定の成果を上げることを目指すとともに、農業・地域を支える組織としての役割を果たすべく、自己改革を進めています。

自己改革の取り組みについては、具体策を事業計画に盛り込んで進めており、その中でも主なものについて自己改革工程表としてまとめ、重点的に取り組んでいます。令和6年4月開催の第2回通常総代会において決議した「J Aえちご中越自己改革工程表」の内容に沿って、当J Aの自己改革の取り組み成果をお知らせいたします。

「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」への取り組み				
重点目標		成果指標・目標値		
主食用米1等級比率向上による手取り確保		令和6年度	令和6年度	
対象者：米出荷生産者	売上増加効果	目標	実績	
令和6年度	コシヒカリ：90.0% こしいぶき：90.0%	1億あたり600円	90.0% 90.0%	85.8% 94.2%
園芸取扱高拡大による手取りの向上		令和6年度	令和6年度	
対象者：野菜・果実生産者	売上増加効果	目標	実績	
令和6年度	野菜・花卉等：13.7億円 果実：17.2億円	販売高増加＝生産者手取り増	13.7億円 17.2億円	13.4億円 16.0億円
肥料の直送・自己取りによる生産コスト低減		令和6年度	令和6年度	
対象者：肥料・農薬購入者	コスト削減効果	目標	実績	
令和6年度	直送数量：247,000袋 自己取り：189,000袋	1袋あたり130円（平均）	247,000袋 189,000袋	248,000袋 166,000袋
農業融資相談の充実		令和6年度	令和6年度	
対象者：農業生産者		目標	実績	
令和6年度	農業融資新規実行額：20億円	20億円	20億円	
ICTスマート農業機械の普及		令和6年度	令和6年度	
対象者：生産組織を主体とした担い手経営体		目標	実績	
令和6年度	スマート農業対応農機具取扱台数：25台	25台	49台	

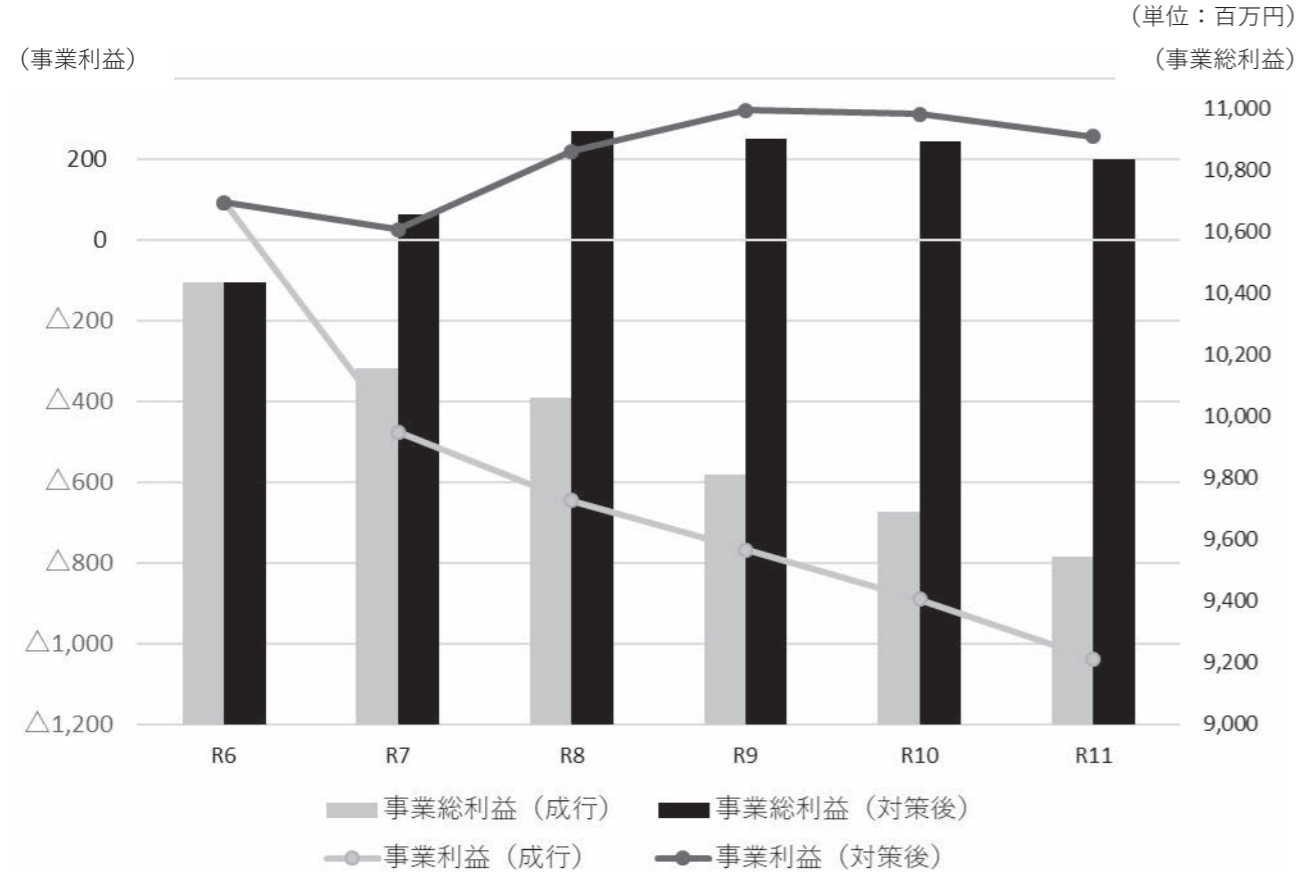
「地域の活性化」への取り組み		
重点目標	成果指標・目標値	
くらしの活動の展開 ・くらしの活動延べ参加人数 （うち食農教育活動参加人数） （うち健康増進活動参加人数）	令和6年度目標 6,900人 （5,500人） （1,400人）	令和6年度実績 9,671人 （8,017人） （1,654人）
直売所を拠点とした消費者との交流・地域の活性化 ・旬農産物イベント・料理教室等の開催 ・直売所来店者数（5店舗合計）	令和6年度目標 330回 110万人	令和6年度実績 313回 116万人
「経営基盤の確立・強化」への取り組み		
重点目標	成果指標・目標値	
新潟県園芸振興基本戦略（1億円産地）に掲げる品目の目標達成 （目標達成品目数）	令和6年度目標 9品目	令和6年度実績 1品目
営農経済事業の成長効率化	令和6年度目標 プログラムの実践と 進捗管理	令和6年度実績 プログラムの実践と 進捗管理
収支改善に向けた直売所の運営高度化と生産性向上 （直売所5店舗合計の販売高）	令和6年度目標 21.5億円	令和6年度実績 24.0億円
物流の効率化に向けた物流センターの集約によるコスト低減 （4拠点から3拠点へ集約）	令和6年度目標 3拠点	令和6年度実績 3拠点
新規組合員加入による組織基盤強化	令和6年度目標 750人	令和6年度実績 905人
「組合員との対話・意志反映」に向けた取り組み		
項目	令和6年度目標	令和6年度実績
組合員への訪問・対話（訪問頻度・戸数）	毎月 42,500戸	毎月 42,730戸
集落座談会等（延べ出席人数）	3,000人	3,965人
正組合員・農業者向け営農会議・意見交換会等（開催回数）	265回	250回
中期計画策定に係る組合員アンケート（有効回答数）	正組合員 400人 准組合員 400人	正組合員 595人 准組合員 467人
准組合員アンケート（実施人数）	300人	1,500人
広報モニター（紙面・HP等評価：5点満点）	平均4.0点以上	平均3.9点

※令和6年度実績は、令和6年12月末時点の年度末推定値です。

令和7年度も、組合員の皆さまとの徹底した対話を通じた不断の自己改革に継続して取り組んでまいります。詳細は14ページをご覧ください。

Ⅱ. 第1次中期3カ年経営計画（案）の概要および自己改革工程表（案）について

1. 今後5カ年の成行シミュレーションおよび対策後シミュレーション



近年、当JA管内では人口減少に加え、高齢化や後継者不足による農業従事者の減少も急速に進んでいます。また、物価の高騰や施設の老朽化に伴う管理費の増加がJA経営を大きく圧迫しています。このような情勢のなか、現状のまま事業改善を進めなかった場合を想定した今後5年間の収支シミュレーション（成行）は、事業総利益、事業利益ともに大幅に減少する見込みとなりました。その結果を踏まえ、各事業で収支改善策の検討を進め、下記の取り組みの積み上げにより事業総利益で約13億円改善を目指します。併せて、組織体制の見直し等により人員数を適正化し、管理費の抑制を図ります。

【対策後シミュレーションの策定根拠（主なもの）】

事業	今後5カ年の収支改善策	改善額 (5カ年合計)
信用事業	有価証券運用体強化による収益性向上、貸出金残高伸長 等	+258 百万円
共済事業	推進総合 3,800 万 P の達成、長期生命共済獲得強化 等	+108 百万円
購買事業	土づくり面積拡大等に伴う生産購買の販売伸長、修理サービス料適正化、施設集約による経費削減 等	+132 百万円
販売事業 保管事業	米集荷シェア拡大、販売手数料および保管手数料の適正化、園芸販売高の伸長、直売所運営の高度化による収益性の向上 等	+202 百万円
加工事業	精米ブランド整理による稼働率向上、販売高伸長 等	+42 百万円
利用事業	利用料の適正化、稼働率向上、経費削減 等	+412 百万円
指導事業	D X 化推進による経費削減、農家組合・組織活動助成金の統一・適正化 等	+69 百万円

2. 組合員アンケート集計結果について

(1) アンケート調査の目的

合併後のアクティブメンバーシップの状況や各事業に対する満足度・期待度を「見える化」することで現状を把握し、組合員の期待や改善すべき事項などについて、第1次中期3カ年経営計画に反映する。

(2) アンケート調査の概要

- ①調査対象：組合員 3,000 名（正組合員 1,500 名、准組合員 1,500 名）を無作為に抽出。
- ②調査期間：令和6年6月10日～令和6年6月28日
- ③設問数：9問
- ④総回答数：正組合員 595 名（回収率 39.6%）、准組合員 467 名（回収率 31.1%）

(3) アンケート集計結果（抜粋）

①JAの事業や取り組みに対する現在の満足度と今後の期待度

ア. 集計基準

下記の基準をもとに、各項目で平均点を算出しています。

<満足度>

- ①満足している：4点 ②どちらかという満足している：3点 ③どちらかという不満である：2点 ④不満である：1点 ⑤わからない・利用していない：0点

<期待度>

- ①期待している：4点 ②どちらかという期待している：3点 ③どちらかという期待していない：2点 ④期待していない：1点 ⑤わからない・利用していない：0点

イ. 結果総括

【正組合員】

順位	満足度			
	トップ3		ワースト3	
1位	葬祭の施行	3.12	地域農業の担い手育成・支援	2.24
2位	共済窓口の対応	3.12	JA米・農畜産物の有利販売	2.35
3位	燃料事業の運営	3.12	座談会などの開催	2.55

順位	期待度			
	トップ3		ワースト3	
1位	燃料事業の運営	3.25	各種相談会・セミナーの開催	2.80
2位	共済金の支払手続き	3.25	生活用品等の購入・予約注文	2.83
3位	共済窓口の対応	3.25	座談会などの開催	2.88

【准組合員】

順位	満足度			
	トップ3		ワースト3	
1位	燃料事業の運営	3.23	地域農業の担い手育成・支援	2.60
2位	共済窓口の対応	3.23	生活文化教室（学習コース等）	2.77
3位	支店窓口の対応	3.20	座談会などの開催	2.80

順位	期待度			
	トップ3		ワースト3	
1位	農産物直売所の運営	3.47	座談会などの開催	3.02
2位	共同利用施設の運営	3.45	各種相談会・セミナーの開催	3.05
3位	燃料事業の運営	3.44	資産形成・資産運用相談	3.05

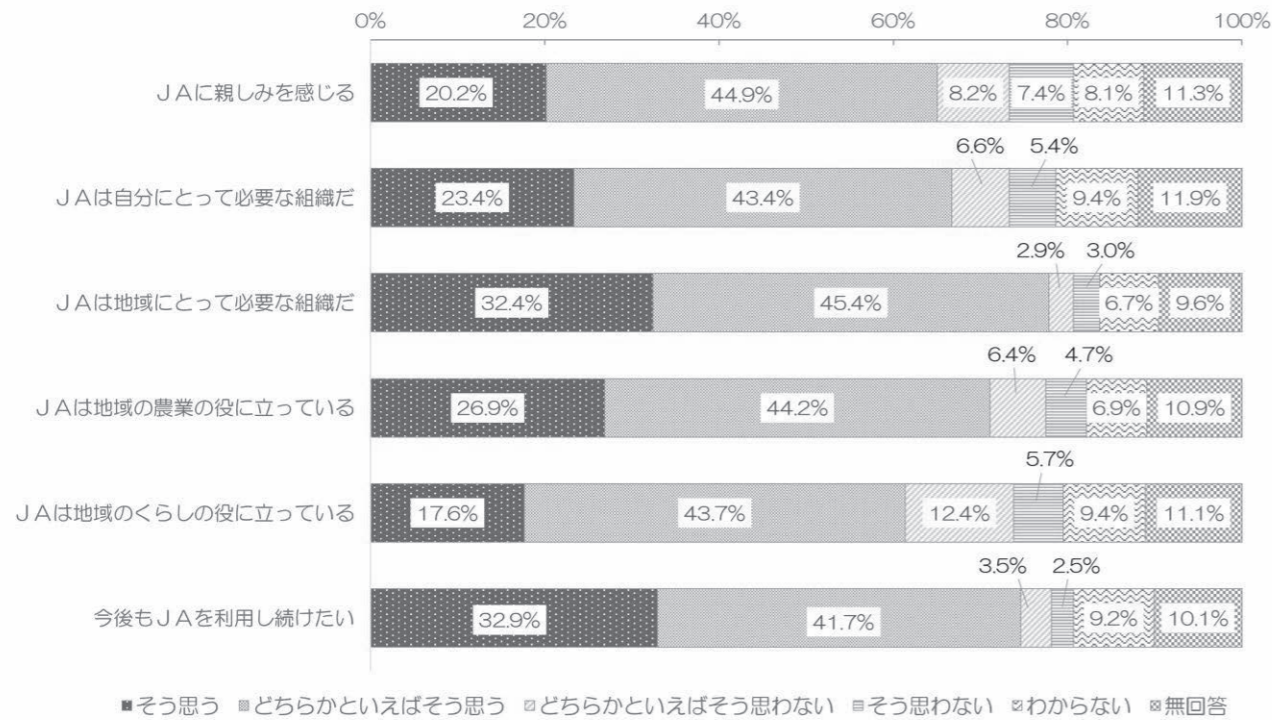
② J Aについてどのように感じているか

ア. 結果総括

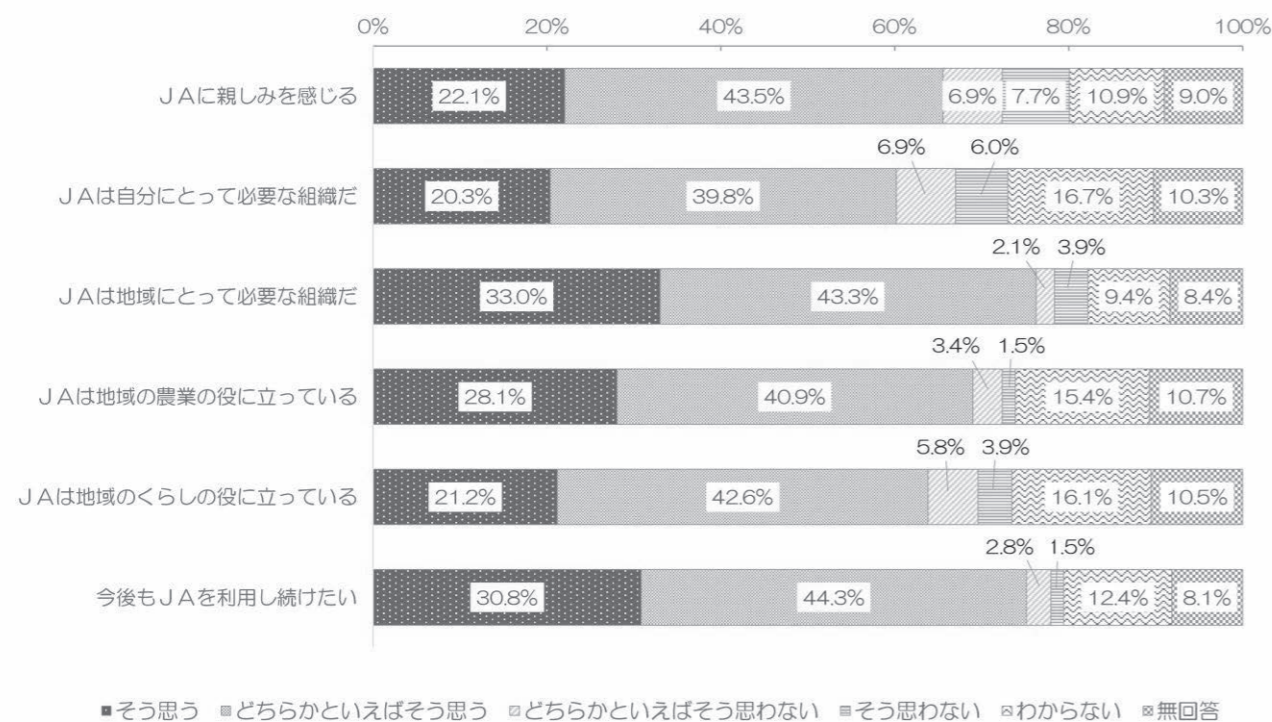
「J Aは地域にとって必要な組織だ」という項目については、正組合員の77.8%、准組合員の76.3%が「そう思う」(そう思う+どちらかといえばそう思う)と回答し、最も多い結果となりました。一方で、「J Aは地域のくらしの役に立っている」という項目では正組合員の18.1%が、また「J Aに親しみをを感じる」という項目では准組合員の14.6%が、「そう思わない」(そう思わない+どちらかといえばそう思わない)と回答し、最も多い結果となりました。

イ. 集計結果

【正組合員】



【准組合員】



3. 第1次中期3ヵ年経営計画基本方針

J Aえちご中越は、令和5年2月に合併を果たしました。その合併により充実した経営資源を活かし、地域農業の発展や組合員および地域の夢の実現に向けて、役職員一丸となって取り組んでまいりました。

令和6年11月に開催された第40回J A新潟県大会では、大会のテーマを「新潟の農業とくらしを支える協同の力～組合員・地域とのつながり強化による協同活動と総合事業の実践～」と設定し、10年後を見据えたなかで当面の3ヵ年に注力する実践項目が決議されました。

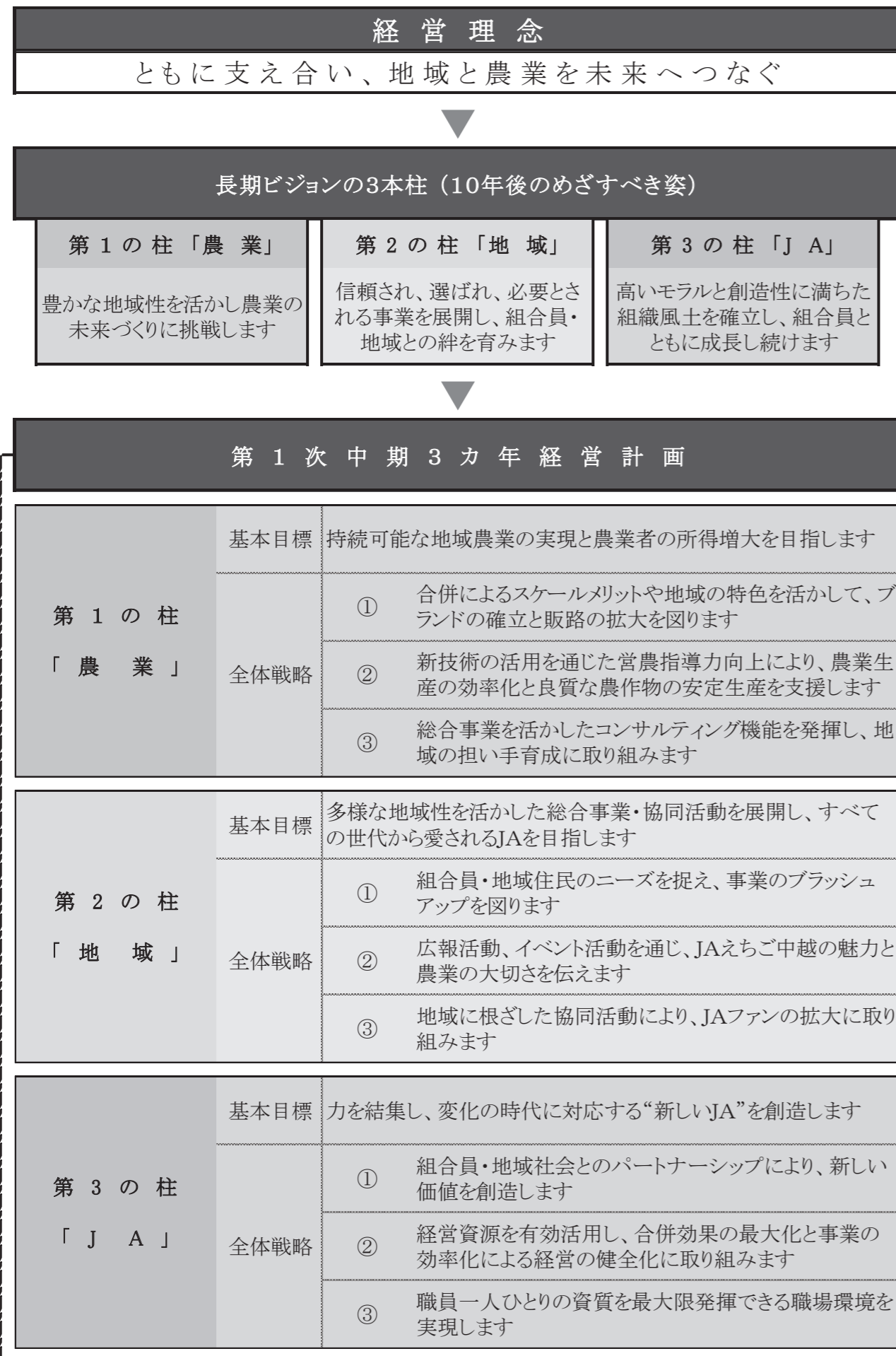
こうした中、当J Aの第1次中期3ヵ年経営計画は、J A新潟県大会の決議事項と令和6年7月に実施した「組合員アンケート」等における意見・要望を踏まえて策定しました。

組合員アンケートにおいて、「満足度」、「期待度」の高い事業は更なる満足度の向上と組合員の期待に応えられる事業運営に取り組んでまいります。

また、「満足度」が低い結果となった「地域農業の担い手育成・支援」については、「担い手ニーズに対応できる営農指導体制の強化」、「担い手・後継者への相談活動及び経営支援」を重点課題として取り組んでまいります。「期待度」が低い結果となった「座談会等の開催」については、座談会等での組合員・利用者の声をしっかりと受け止め、事業に反映させることを重点課題とし、「組合員・地域の夢の実現」を目指して取り組んでまいります。

農業、J Aをめぐる情勢も急激に変化しており、農業者・地域・J Aが一体となった組織運営が求められております。J Aえちご中越が、組合員をはじめ地域にとってなくてはならない存在であり続けるために、事業の改善・改革を進めるとともに、地域農業の持続的な更なる発展とサービスの向上に取り組んでまいります。

4. 経営理念および長期ビジョンならびに第1次中期3カ年経営計画の全体像



5. 第1次中期3カ年経営計画における主な重点取組事項

◆ 第1の柱「農業」

全体戦略	重点実施事項	評価指標と目標値			主な取組事項
		R7	R8	R9	
路拡大 合併によるスケールメリットや地域の特性を活かした、ブランドの確立と販	販売事業 管内集荷シェア(220万俵)の3%(6.6万俵)増加を目指した有利販売による生産者手取りの増大【基準:R5 137万俵】	138.1万俵	141.4万俵	143.6万俵	集荷俵数 R6実績:120.2万俵 ・低利用者・未利用者へのアプローチと既存出荷者の囲い込み
	販売事業 青果物の販売力を強化し、販売金額増加による生産者手取りの向上	13.5億円	14.0億円	14.2億円	野菜販売高 R6実績:13.4億円 ・拠点市場等へのトップセールス ・拠点市場と連携した店頭販売促進 ・管内青果物出荷組織全体での市場懇談会
	加工事業 精米事業の稼働率向上による製造量増加および販売高増加	584,100千円	596,700千円	602,600千円	年間販売高の増加 R6実績:681,884千円 ・ブランドアイテムの整理 <<コシヒカリ>> 12ブランド 31規格 → 5ブランド 13規格 <<こしいぶき>> 4ブランド 9規格 → 2ブランド 4規格
	利用事業 カンントリーエレベーターの有効活用による農業者の利便性向上	82%	84%	85%	カンントリーエレベーター稼働率 R6実績:74.8% ・利用助成による稼働率向上(1年目) ・地区隣接施設の利用(2年目) ・大規模利用者へのサイロ貸の検討(3年目)
	購買事業 予約購買スケールメリット等によるトータル生産コストの低減	83%	83%	83%	肥料農薬予約率確保 R6実績:82% ・メーカーとの同時推進 ・直販・引取、低コスト資材の提案 ・大口奨励の継続
	新技術活用を通じた営農指導力向上による農業生産効率化、良質 な農産物の安定生産	指導事業 高品質米の安定生産に向けた土づくり支援、環境に配慮した持続可能な農業の実践	90%以上	90%以上	90%以上
指導事業 園芸産地育成と既存産地の維持に向けた園芸指導の充実		295ha	298ha	300ha	野菜生産面積 R6実績:282ha ・職員向け園芸指導員研修会 ・生産者向け指導会 ・新規就農(親元就農)者への推進
販売事業 管内直売所における地場農産物の生産と出荷の拡大		11.8億円	12.0億円	12.3億円	地場農産物販売高 R6実績:11.6億円 ・品質と収量向上、需要に基づいた品目誘導 ・冬季の生産・出荷拡大策
購買事業 スマート農業を活用した生産性向上の支援		50台	50台	50台	スマート農業対応農機具取扱台数 R6実績:49台 ・スマート農業の情報発信 ・スマート農業の職員研修会
購買事業 トータルコスト削減に繋がる機械導入の提案と簡易的整備技術習得の支援		3台	3台	3台	共同購入コンバイン取扱台数 R6実績:4台 ・省力化や省エネルギー効果のある農業機械の普及活動 ・共同購入コンバインの導入提案 ・セルフメンテナンス講習会の実施
総合事業のコンサルティング機能 を發揮した地域の担い手育成		指導事業 担い手のニーズに対応できる営農指導体制の強化と計画的な育成の取り組み	5回/年	5回/年	5回/年
	指導事業 担い手・後継者への相談活動及び経営支援による農業者との関係性強化	一人当たり 50件/月	一人当たり 50件/月	一人当たり 50件/月	担い手への訪問件数 R6実績:50件/月 ・部署横断的連携による訪問活動 ・新規就農者への支援(基礎講座) ・経営支援活動の高度化

R6実績は12月末基準の推定実績

◆ 第2の柱 「地域」

全体戦略	重点実施事項	評価指標と目標値			主な取組事項	
		R7	R8	R9		
組合員・地域住民のニーズを捉えた事業のブラッシュアップ	購買事業	お客様との対話による相互信頼を基本とした営業活動と点検整備による自動車取扱台数の確保	自動車取扱台数の確保(販売台数) R6実績: 581台			<ul style="list-style-type: none"> お客様ニーズに対応した営業活動 既存顧客への入庫促進及び買替提案 確実な点検と正確な整備の実施
			645台	650台	657台	
	購買事業	継続利用いただけるような魅力ある給油所づくりと新規利用者の獲得	燃料油取扱数量 R6実績: 27,339kℓ			<ul style="list-style-type: none"> 特典キャンペーンの開催 全農給油所美化コンクールへの参加
			27,000kℓ	27,000kℓ	27,000kℓ	
	利用事業	事前相談から葬儀アフターまで継続利用いただける葬儀PRと「やすらぎ虹の会」新規会員の獲得	「やすらぎ虹の会」新規会員数 R6実績: 551人			<ul style="list-style-type: none"> 事前相談会とイベント開催 アフターフォローの充実 やすらぎ虹の会新規会員獲得
			540人	540人	540人	
信用事業	持続可能な経営基盤の確立(総貯金残高の水準維持)	総貯金年度末残高 R6実績: 6,033億円			<ul style="list-style-type: none"> 各種キャンペーンによる個人貯金の獲得強化 公的年金を中心とした集まる貯金の体制再構築 	
		6,096億円	6,096億円	6,096億円		
信用事業	持続可能な経営基盤の確立(貸出金残高の伸張)	貸出金年度末残高 R6実績: 1,062億円			<ul style="list-style-type: none"> 農業融資残高の伸長 住宅ローンの伸長 	
		1,102億円	1,105億円	1,110億円		
共済事業	共済事故発生時対応の向上	契約者対応満足度の向上 R6実績: 95%			<ul style="list-style-type: none"> 現場急行サービスの強化 事故完了後の契約者フォロー活動の実施 	
		95%	95%	95%		
広報、イベントを通じたJAえちご中越の魅力と農業の大切さの発信	販売事業	トップセールス、販売促進、産地交流活動等によるえちご中越米のPR強化	販促実施回数 R6実績: 8回			<ul style="list-style-type: none"> JA役職員による大手取引先へのトップセールス(年2回) 取引先スーパーなどでの店頭販売促進活動(年間通して)
			10回以上	10回以上	10回以上	
	販売事業	食や農に対する消費者の理解醸成、共感づくりの場としての直売所	来店客数 R6実績: 116万人			<ul style="list-style-type: none"> 旬農産物等のイベント開催 「農産物の適正な価格形成」醸成活動
		120万人	124万人	128万人		
経営管理	広報を通じた「食」「農」協同組合への理解醸成とJAファンづくり	公式LINE登録者数(累計) R6実績: 新規取組の為無し			<ul style="list-style-type: none"> 機関誌等の情報誌発行 SNS(Instagram・LINE)発信 国産産物の情報発信 パブリシティの活用 オリジナルキャラクターの活用 	
		3,000人	6,500人	10,000人		
地域の根差した協同活動によるJAファンの拡大	経営管理	豊かな暮らしを支える地域づくりへの貢献	食農教育活動の実施 R6実績: 185回			<ul style="list-style-type: none"> 学校教育田 食農料理教室 農業体験 出前授業
			180回	180回	180回	
	経営管理	組合員の意思反映および運営計画による経営基盤の強化	健康維持・増進活動参加者 R6実績: 1,654名			<ul style="list-style-type: none"> 組合員1日人間ドックの受診者募集
			1,600名	1,630名	1,650名	
経営管理	組合員の意思反映および運営計画による経営基盤の強化	集落座談会出席者数 R6実績: 3,965名			<ul style="list-style-type: none"> 集落座談会 地区別総代懇談会 夏期農家組合長会議 	
		4,000名	4,000名	4,000名		

R6実績は12月末基準の推定実績

◆ 第3の柱 「JA」

全体戦略	重点実施事項	評価指標と目標値			主な取組事項	
		R7	R8	R9		
組合員・地域社会とのパートナーシップによる新しい価値の創造	経営管理	組合員・地域との結びつき強化	組合員数 R6実績: 73,336			<ul style="list-style-type: none"> 組合員数の維持・拡大 組合員アンケート結果の活用
			73,500	73,500	73,500	
			毎月の訪問活動の実施 R6実績: 42,730戸			<ul style="list-style-type: none"> 組合員訪問の充実
			42,500戸	42,500戸	42,500戸	
経営資源を有効活用した合併効果の最大化と事業効率化による経営健全化	保管事業	集約保管による保管管理業務の効率化と経費削減	集約保管低温倉庫数 R6実績: 35倉庫			<ul style="list-style-type: none"> 管内低温倉庫を可能な限り集約
			30倉庫	30倉庫	29倉庫	
	利用事業	青果物集荷システムの導入による集出荷業務の効率化	集出荷システム導入品目数 R6実績: 1品目			<ul style="list-style-type: none"> ルレクチエ集出荷業務への導入 品目別集出荷業務内容の確認 導入品目の検討
			1品目	2品目	3品目	
	信用事業	自主運用体制の強化	有価証券残高の純増 R6実績: 402億円			<ul style="list-style-type: none"> 専門知識を持った人材の育成 リスク管理の実践による自主運用体制の確立
			455億円	507億円	560億円	
経営管理	将来にわたる安定的なJA経営の実現	事業利益 R6実績: 163百万円			<ul style="list-style-type: none"> 地区センター廃止による経営効率化 子会社体制の検討 ALM検討体制の構築 各種利用料金の適正化 	
		43百万円	244百万円	315百万円		
経営管理	戦略的かつ効率的な施設投資・施設運用	-			<ul style="list-style-type: none"> プラザ店のあり方についての検討 支店建設(日越、栃尾、東部田尻) 不稼働資産の活用と処分 	
		-	-	-		
職員一人ひとりの資質を最大限発揮できる職場環境	購買事業	保安を第一優先としたLPガス業務の実行	LPガス事業一斉自主点検不備件数 R6実績: 0件			<ul style="list-style-type: none"> 高圧ガス保安協会講習会の受講 センター間のフォロー体制確立 LPガス事業一斉自主点検へ参加
			0件	0件	0件	
	利用事業	安心して利用いただける生活利用施設運営と人材育成	人材育成の実施(研修会参加) R6実績: 8名			<ul style="list-style-type: none"> 【葬祭】全農接遇研修 【葬祭】葬祭ディレクター資格 【パストラル】パート内部研修 【旅行】旅行業務、商品販売研修 防火管理・食品衛生管理・建物検査
			9名	9名	9名	
経営管理	DXによる事業効率化の促進及びセキュリティ体制の構築	-			<ul style="list-style-type: none"> DXの促進と定着 サイバーセキュリティ対策の強化 	
		-	-	-		
経営管理	健全・強固な経営基盤の確立を目指すため、協同組合らしい人づくり(人材育成)に取り組む	管理職の階層別研修受講率 R6実績: 95.6%			<ul style="list-style-type: none"> 目標管理制度の導入 新卒、中途職員向け職場内教育 職員階層別マネジメント研修受講 	
		95%	95%	95%		

R6実績は12月末基準の推定実績

6. 第1次中期3ヵ年経営計画 各事業の主な事業高（令和7年度～令和9年度）

（金額単位：千円、ポイント単位：千ポイント）

項目			令和6年度末 推定	令和7年度 計画	令和8年度 計画	令和9年度 計画
信用	貯金	残高	603,319,000	609,633,000	609,633,000	609,633,000
		平残	602,600,000	604,930,000	604,930,000	604,930,000
	貸出金	残高	106,287,000	110,229,000	110,529,000	111,029,000
		平残	105,678,000	108,650,000	108,950,000	109,450,000
	預金	残高	452,528,000	449,518,000	437,500,000	430,500,000
		平残	455,465,000	447,811,000	437,129,300	430,353,300
	有価証券	残高	40,281,000	45,596,000	50,720,000	56,080,000
		平残	35,146,000	43,293,000	48,040,000	53,400,000
共済	ポイント	長期共済	14,660	15,700	15,500	15,260
		短期共済	22,040	22,300	22,500	22,740
		推進総合	36,700	38,000	38,000	38,000
	新契約高	長期共済（保障金額）	73,590,000	74,559,000	73,359,000	68,372,000
		短期共済（掛金額）	3,077,000	3,118,000	3,146,400	3,173,000
	保有高	長期共済（保障金額）	1,735,200,000	1,667,538,300	1,610,760,000	1,521,221,000
		年金共済（年金額）	19,363,000	18,803,000	18,328,000	17,815,000
購買	肥料		2,081,685	2,085,100	2,091,200	2,091,200
	農薬		1,893,720	1,898,000	1,898,000	1,898,000
	飼料		129,112	126,000	126,000	126,000
	生産資材		1,178,453	1,171,600	1,171,600	1,171,600
	食品		765,743	751,600	751,600	751,600
	電気		10,273	10,000	10,000	10,000
	建築資材		82,779	27,500	27,500	27,500
	生活		449,591	493,400	493,400	493,400
	農機		1,634,871	1,590,700	1,600,000	1,600,000
	車輜		1,039,254	1,097,900	1,110,000	1,107,000
	石油		3,734,436	3,670,900	3,667,800	3,681,000
	LPG		290,218	289,300	284,900	280,500
	計		13,290,135	13,212,000	13,232,000	13,237,800
	販売	受託 販売品	米	19,235,091	23,412,900	21,640,100
大豆・麦・そば			420,537	423,100	421,900	421,900
青果物			2,946,468	3,090,000	3,130,000	3,170,000
畜産物			650,508	500,000	500,000	500,000
直売所			1,410,264	1,422,700	1,458,000	1,488,000
その他			258,000	260,000	258,000	258,000
小計			24,920,868	29,108,700	27,408,000	25,314,000
買取 販売品		直売所	992,735	984,300	992,000	1,012,000
		その他	3,656	4,000	4,000	4,000
		小計	996,391	988,300	996,000	1,016,000
計		25,917,259	30,097,000	28,404,000	26,330,000	

注1. 購買事業は供給高を表示し、販売事業は品目別の取扱高を表示しています。

7. 第1次中期3ヵ年経営計画 収支計画（令和7年度～令和9年度）

（単位：千円）

項目	令和6年度末 推定	令和7年度 計画	令和8年度 計画	令和9年度 計画
(1) 信用事業総利益	3,783,598	3,694,800	3,722,200	3,703,800
(2) 共済事業総利益	2,962,236	2,778,700	2,658,700	2,543,500
(3) 購買事業総利益	1,888,941	1,871,100	1,886,400	1,890,100
うち 生産・生活	715,519	708,800	708,800	708,800
うち 農機・車輜	770,712	766,600	784,600	797,300
うち 燃料	402,710	395,700	393,000	384,000
(4) 販売事業総利益	902,777	929,100	1,008,300	1,068,000
うち 米穀・青果・畜産	743,977	766,400	838,100	875,800
うち 直売所	158,800	162,700	170,200	192,200
(5) 保管事業総利益	210,032	183,500	298,200	306,100
(6) 加工事業総利益	95,271	99,400	104,400	108,100
(7) 利用事業総利益	842,174	1,192,400	1,295,100	1,320,900
うち 営農利用施設	388,334	699,000	795,500	807,600
うち 生活利用施設	453,840	493,400	499,600	513,300
(8) その他事業総利益	176,632	150,800	152,200	144,700
(9) 指導事業総利益	△ 218,653	△ 246,900	△ 205,000	△ 187,500
うち 営農指導	△ 109,486	△ 144,500	△ 135,600	△ 122,800
うち 生活指導	△ 109,167	△ 102,400	△ 69,400	△ 64,700
(10) 貸倒引当金繰入差額	1,739	-	-	-
(11) 事業総利益	10,644,747	10,652,900	10,920,500	10,897,700
(12) 事業管理費	10,481,252	10,609,600	10,675,800	10,582,600
うち 人件費	7,717,531	7,636,300	7,593,000	7,531,300
うち その他管理費	2,763,721	2,973,300	3,082,800	3,051,300
(13) 事業利益	163,495	43,300	244,700	315,100
(14) 事業外損益	610,083	584,600	582,900	582,900
(15) 経常利益	773,578	627,900	827,600	898,000
(16) 特別損益	△ 332,369	19,800	-	-
(17) 税引前利益	441,209	647,700	827,600	898,000
(18) 法人税等	△ 241,757	179,000	228,000	248,000
(19) 当期剰余金	682,966	468,700	599,600	650,000

8. 令和7年度自己改革工程表（案）

J Aえちご中越は、自己改革の基本目標である「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」「地域の活性化」の実現と、J Aの経営基盤強化、組合員の意思反映に向けた取り組みを実践してまいりました。

令和7年度は、第1次中期3ヵ年経営計画および令和7年度事業計画における取り組み内容を踏まえ、前年の取り組み項目の一部を見直すとともに、新たな取り組み項目を複数設定し、より組合員・地域の皆さまの期待に応えてまいります。

当J Aが令和7年度に取り組む自己改革工程表（案）をご紹介します。

J Aえちご中越自己改革工程表

◆自己改革を実践するための具体的な方針

- 訪問活動や座談会等を通じた「担い手との対話」を原点としてニーズを的確に把握します。
- 「農業者の売上増加・コスト低減」につながる担い手目線で必要な取り組みについて、目標および実践具体策の策定等とあわせて実践し、改革の目的である「所得増大」を実現するほか、「地域の活性化」にも取り組みます。
 - 米出荷生産者を対象として、次のことに取り組みます。
 - 主食用米1等級比率向上による手取り確保
 - 野菜・果実生産者などを対象として、次のことに取り組みます。
 - 園芸取扱高拡大による手取りの向上
 - 肥料・農薬購入者を対象として、次のことに取り組みます。
 - 肥料の直送・自己取りによる生産コスト低減
 - 農業生産者を対象として、次のことに取り組みます。
 - 農業融資相談の充実
 - 生産組織を主体とした担い手経営体を対象として、次のことに取り組みます。
 - ICTスマート農業機械の普及
 - 農業DX化の推進
 - 「地域の活性化」に向けては、次のことに取り組みます。
 - くらしの活動の展開
 - 直売所を拠点とした消費者との交流・地域の活性化
- 改革の取り組みと成果について対話等を通じて評価を把握し、次の改革につなげることで、PDCAサイクルを回し、不断の自己改革を着実に実践します。

「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」への取り組み

重点目標		成果指標・目標値			
		実績	目標		
		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
主食用米1等級比率向上による手取り確保					
対象者：米出荷生産者	売上増加効果				
令和9年度	コシヒカリ：90.0% こしいぶき：90.0% 1億あたり600円	85.8% 94.2%	90% 90%	90% 90%	90% 90%
園芸取扱高拡大による手取りの向上					
対象者：野菜・果実生産者	売上増加効果				
令和9年度	野菜・花卉等：14.2億円 果実：17.5億円 取扱高増加＝生産者手取り向上	13.4億円 16.0億円	13.5億円 17.3億円	14.0億円 17.3億円	14.2億円 17.5億円
肥料の直送・自己取りによる生産コスト低減					
対象者：肥料・農薬購入者	コスト削減効果				
令和9年度	直送数量：245,000袋 自己取り：160,000袋 低コスト肥料供給：165,000袋 1袋あたり130円（平均）	248,000袋 166,000袋 155,000袋	245,000袋 160,000袋 165,000袋	245,000袋 160,000袋 165,000袋	245,000袋 160,000袋 165,000袋
農業融資相談の充実					
対象者：農業生産者					
令和9年度	農業融資新規実行額：20億円	20億円	20億円	20億円	20億円
ICTスマート農業機械の普及					
対象者：生産組織を主体とした担い手経営体					
令和9年度	スマート農業対応農機具取扱台数：50台	49台	50台	50台	50台
農業DX化の推進					
対象者：生産組織を主体とした担い手経営体					
令和9年度	サルビオ連携会員数：8件（新規会員）	3件	8件	8件	8件

「地域の活性化」への取り組み

重点目標		成果指標・目標値			
		実績	目標		
		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
くらしの活動の展開 ・食農教育活動開催回数 ・健康増進活動参加人数		185回 1,654人	180回 1,600人	180回 1,630人	180回 1,650人
直売所を拠点とした消費者との交流・地域の活性化 ・直売所来店者数（5店舗合計） ・旬農産物イベント・料理教室等の開催 ・生産者対面交流販売の実施		116万人 313回 48回	120万人 330回 100回	124万人 330回 120回	128万人 330回 150回

◆自己改革を支える経営基盤の確立・強化の取り組みについて

近年、当JA管内では人口減少に加え、高齢化や後継者不足による農業従事者の減少も急速に進んでいます。また、物価の高騰や施設の老朽化に伴う管理費の増加がJA経営を大きく圧迫しています。

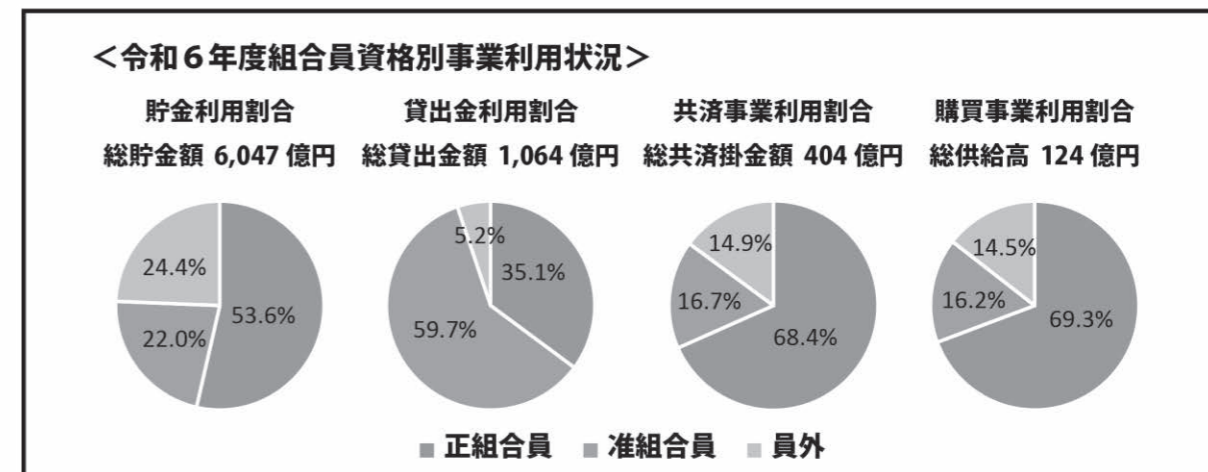
このような情勢のなか、現状のまま事業改善を進めなかった場合を想定した今後5年間の収支シミュレーションを行ったところ、令和7年度には事業利益が赤字に陥る見通しとなりました。

今後は、組織全体での経費削減に努めるとともに、営農経済事業を中心とした成長効率化戦略を推し進め、持続可能な経営基盤を確立していくことが喫緊の課題となっています。

「経営基盤の確立・強化」への取り組み				
重点目標	成果指標・目標値			
	実績	目標		
	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
収支改善に向けた直売所の運営高度化と生産性向上 (直売所5店舗合計の取扱高)	24.0億円	24.0億円	24.5億円	25.0億円
営農経済事業の成長・効率化	プログラムの実践と進捗管理	プログラムの実践と進捗管理	プログラムの実践と進捗管理	プログラムの実践と進捗管理
LINE公式アカウントの登録者数拡大(総登録者数)	—	3,000人	6,500人	10,000人
組合員数の維持(正・准組合員総数)	73,336	73,500	73,500	73,500

◆自己改革の実践に向けた組合員の意思反映

自己改革の実践と改革の評価把握に向けて、組合員訪問活動や営農会議等を通じた正組合員との継続的な対話はもちろん、集落座談会や広報モニター制度、意見交換会等を活用し、正組合員のみならず准組合員の声も積極的に取り入れていきます。また、組合員の評価を踏まえながら必要な見直しも随時行っていきます。



※上記のグラフは、令和6年12月末実績で算出しています。
 ※購買事業については、内部取引を控除して算出しています。

上記のグラフにもあるとおり、准組合員は事業利用を通じてJAの運営を支えています。JAえちご中越は、准組合員を「地域農業の応援団」と捉え、正組合員と准組合員が一体となったJA運営を目指すとともに、改革の目的である「農業者の所得増大」につながるよう取り組みを進めていきます。

「組合員との対話・意志反映」に向けた取り組み				
項目	実績	目標		
	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
組合員への訪問・対話(訪問頻度・戸数)	毎月 42,730戸	毎月 42,500戸	毎月 42,500戸	毎月 42,500戸
集落座談会等(延べ出席人数)	3,965人	4,000人	4,000人	4,000人
正組合員・農業者向け営農会議・意見交換会等(開催回数)	250回	200回	200回	200回
准組合員向け意見交換会(開催回数)	—	22回	22回	22回
広報モニター(紙面評価:5点満点)	平均3.9点	平均4.0点以上	平均4.0点以上	平均4.0点以上

※令和6年度実績は、令和6年12月末時点の年度末推定値です。

ともに支え合い、地域と農業を未来へつなぐ
JAえちご中越 地域農業戦略・地域営農ビジョン
 【令和7年度～令和9年度】

要約版

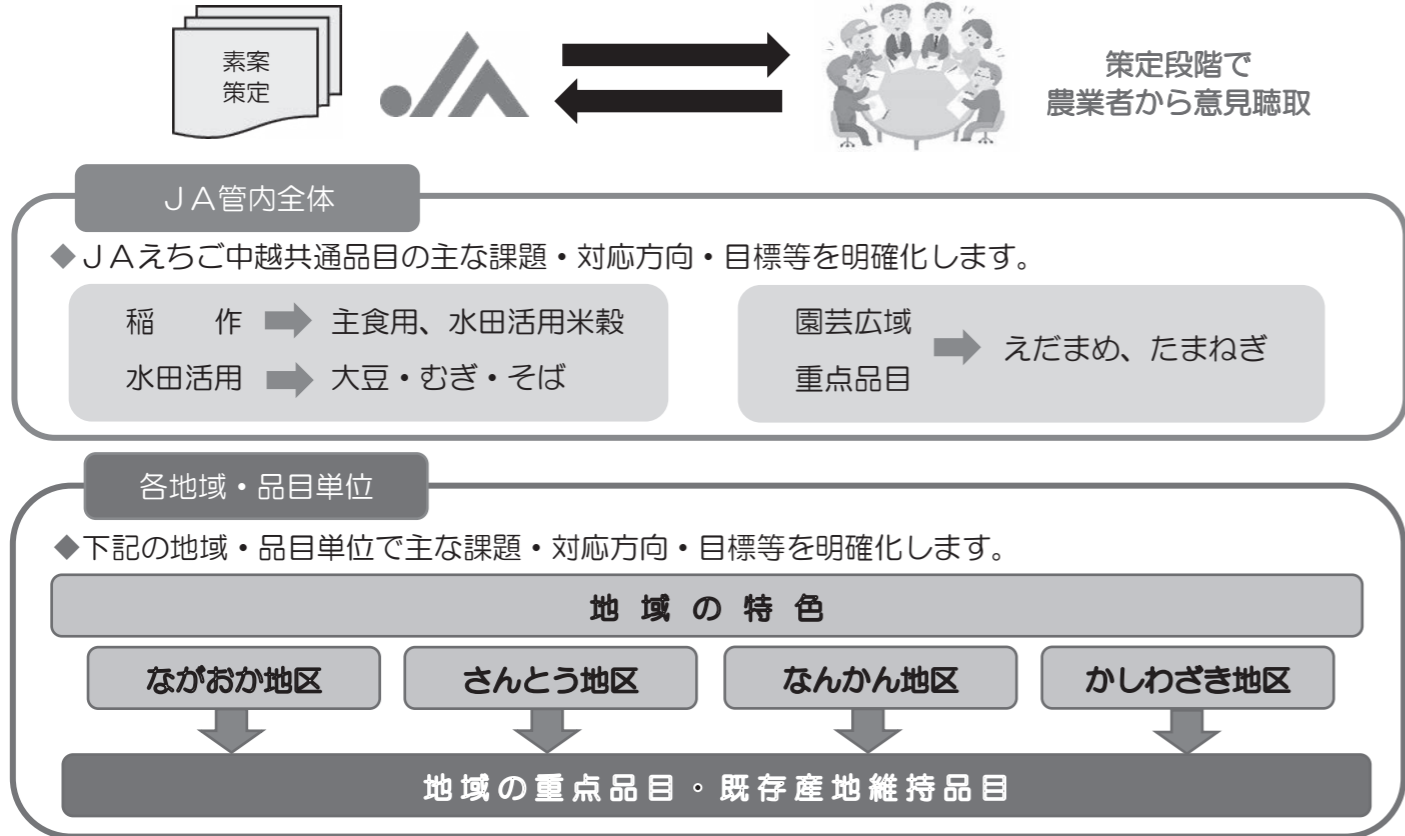
I. はじめに

農業者の減少・高齢化に加え、深刻な担い手不足や農地面積の減少が問題となっていますが、地域農業の主役は農業者であり、地域農業の「ありたい姿」は、農業者とJAが共通認識をもって取り組まなければ実現できません。また、地域や品目単位で現状や課題に違いがあるため、JA管内全体の方向性だけでなく、地域や品目の実態に即した現状や課題を分析したうえで「ありたい姿」を描くことが必要です。



地域農業の「ありたい姿」

そのため、今回策定する「JAえちご中越地域農業戦略・地域営農ビジョン」は、策定段階において農業者からも意見を頂くとともに、地域の特色を生かし、各地域・品目単位で、課題と対応方向を明確化し、より実態に即した地域農業の「ありたい姿」を描くこととしました。



II. JA管内全体の方向性

1. 需要に応じた稲作・水田活用作物づくり

ありたい姿（目標）

【稲作】の目指す姿

- 異常高温等の極端な気象変化に柔軟に対応した米生産により、一等米比率・食味の高位安定化を図り、「えちご中越米」の更なる信頼度向上。生産履歴の適切な記入・管理と安全安心な米づくり
- スマート農業技術を活用し、高齢化・担い手不足、気象変動に対応できる米生産
- 需要に応じた米づくりに取り組み、主食用米の販売価格安定、農家手取りの最大化
- 組織化・法人化の促進により、地域の次世代の担い手経営体の育成と、農地集積・集約



【稲作】の主な課題と対応方向

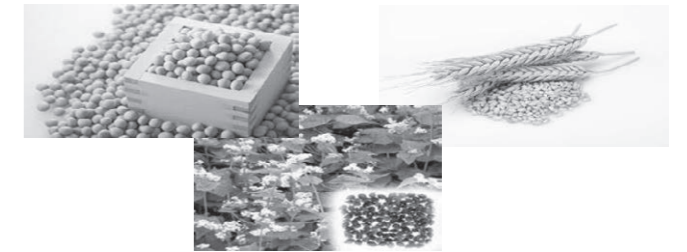
※生産面のみ抜粋

課題	農業者の取り組み	JA支援策
①気象変動に対応した高品質米の安定生産	①土壌診断・土づくり、品種構成の見直しによる作期分散	①土壌分析支援、土づくり助成等
②農業DX化に向けた対応	②スマート農業機械の導入・効率化	②情報提供、導入研修会、JA独自支援策、補助事業活用相談
③生産コストの高騰	③JA予約注文・直送等	③予約注文推進、省力化資材推進
④機械の老朽化や規模拡大による設備投資	④JA施設利用、大規模経営体との作業連携	④施設利用推進、部門間連携による研修会開催

ありたい姿（目標）

【水田活用作物（大豆・むぎ・そば）共通】の目指す姿

- 基本技術の徹底を図り、収量品質の向上
- 安定した出荷量・品質を確保し、需要に応じた安定販売の実施による農家手取りの最大化
- 団地化による作業の効率化・省力化
- 既存ブランド品目の更なる拡大と、経営所得安定対策を活用した収入の安定化



【水田活用作物（大豆・むぎ・そば）共通】の主な課題と対応方向

※生産面のみ抜粋

課題	農業者の取り組み	JA支援策
①品質・収量の安定化	①栽培指針確認、適期作業、ブロックローテーションの実施	①～③栽培暦作成、生育調査、病害虫発生予察等に基づく迅速な情報提供や時期別指導会の開催
②排水対策	②周囲明渠・弾丸暗渠の確実な実施	④機械導入時の補助事業活用支援等
③病害虫・雑草対策	③基幹防除・中耕培土の確実な実施	⑤経営所得安定対策補助金等を活用した作付提案
④機械の老朽化	④機械共同利用・セルフメンテナンス	
⑤作付面積の維持	⑤集落ぐるみでの生産、国の施策活用	

2. 園芸産地づくり

ありたい姿（目標）

【えだまめ】の目指す姿

- 共同選別施設の利用によるロットの確保と、費用削減・生産者手取りの向上。
- 機械化一貫体系による面積拡大と低コスト生産。
- 品種の適正化によるリレー出荷の実現と販売力の向上。



【えだまめ】の主な課題と対応方向

※生産面のみ抜粋

課題	農業者の取り組み	JA支援策
①品質・収量の向上	①適正施肥と適期防除の徹底	①指導の拡充、視察研修の実施、生育情報等の提供
②栽培省力化と栽培面積の維持・拡大、連作障害・排水対策	②機械化一貫体系の取組、機械共同利用、田畑輪換、FOEAS活用	②補助事業・JA支援策活用支援等
③生産コスト高騰	③生産資材の予約注文による購入	③生産資材の予約注文推進強化

ありたい姿（目標）

【たまねぎ】の目指す姿

- たまねぎ導入による、水田の利活用の向上と経営の安定化。
- 乾燥調整施設利用による労働力の軽減と、地産地消を含めた多様な販売先の確保。
- 排水対策の徹底による収量の高位安定化。



【たまねぎ】の主な課題と対応方向

※生産面のみ抜粋

課題	農業者の取り組み	JA支援策
○収穫量の安定化	○良排水圃場の選定と排水対策 ○栽培指針に基づく栽培管理の徹底 ○適期作業と適期防除の実施	○水田畑地化機械の貸出 ○栽培暦の周知徹底・圃場巡回 ○とう立ち抑制と病害虫対策指導

Ⅲ. 各地域の方向性

【各地域園芸品目】のありたい姿、主な課題と対応方向 ※生産面のみ抜粋

1. ながおか地域

ありたい姿（目標）

【エコ・5-5 栽培】による持続可能な米生産と下記園芸重点品目

【長ねぎ】

●販売強化のため、夏ねぎの出荷量確保と品質の高位平準化

主な課題	農業者の取り組み	J A 支援策
①夏ねぎ出荷量確保 ②個人選別品出荷量拡大	①夏ねぎ集荷に向けての技術習得 ②全農農機具貸出事業活用	①指導会等による栽培技術指導の実施 ②機械等導入事業申請支援 他

【さといも】

●安定生産に取組、産地ブランド力を生かした販売強化、需要量に応じた計画出荷

課題	農業者の取り組み	J A 支援策
①優良種芋の生産栽培技術の向上 ②収穫時の人員不足	①展示圃の設置 部会員による栽培技術交流会 ②大型圃場区割での部会員共同栽培	①展示圃技術支援の実施 ①②部会事務局としての活動支援

2. さんとう地域

ありたい姿（目標）

【酒・もち米契約栽培】による需要に応じた生産拡大と下記園芸重点品目

【かぼちゃ】

●適期定植と共同選果による高品質な出荷

課題	農業者の取り組み	J A 支援策
①排水不良地における疫病 ②うどんこ病対策 ③品質と生産量の確保	①②周田明渠等の耕種的予防、適正な肥培管理・適期防除、マルチ栽培 ③栽培暦等に基づく適切な肥培・防除管理、もみ殻散布の励行 他	①平高畝整形マルチ、セト動噴貸出 ②情報誌の発行、栽培指導会実施 ③新品種等導入時の種苗助成、生育調査活動

【花ハス】

●予約相対出荷量の確保による安定供給・高単価

課題	農業者の取り組み	J A 支援策
①採花本数の減少・異品種混入 ②雑草対策 ③病害虫防除	①改植、適期中耕の励行 ②早期雑草管理の徹底 ③適期防除の徹底	①部会より改植する生産者への種代金の助成 ②③栽培指導会、定期巡回、巡回指導会の開催

3. かしわざき地域

ありたい姿（目標）

【葉月みのり】の早期出荷拡大推進と下記園芸重点品目

【いちご】

●生産者数の維持、高価格時期の出荷拡大による販売金額の向上

課題	農業者の取り組み	J A 支援策
①生産数量の確保 ②品質の向上 ③早期収穫量の拡大	①適期収穫・防除による単収向上 ②③ハウスの温度管理など、基本技術の励行	①②部会・関係機関による巡回指導と予察結果の迅速な提供 ③早期出荷に向けた機械導入支援策提案

【カリフラワー】

●生産量・品質の安定化による販売金額の向上、世代交代を進め生産者数の維持

課題	農業者の取り組み	J A 支援策
○生産量・品質の向上	○基本技術の励行による生産量確保 ○圃場の排水対策による品質確保 ○葉折り作業による変色果の回避	○栽培暦の作成と周知と栽培指導会 ○排水対策機械の貸出 ○巡回指導による葉折り適期周知

4. なんかん地域

ありたい姿（目標）

需要に応じた【なんかん米づくり】の推進と下記園芸重点品目

【にら】

●更なる知名度の拡大、通年出荷販売ができる産地づくり

課題	農業者の取り組み	J A 支援策
①品質向上・出荷量の安定化 ②生産面積の維持と目標収穫量の達成	①②そぐり機の有効利用、技術指導会・施設研修への参加、栽培指針に基づく肥培管理	①②関係機関と連携した技術指導会

【れんこん】

●G I の有効活用による知名度の更なる向上、通年出荷量の確保と品質向上

課題	農業者の取り組み	J A 支援策
①根上がり対策 ②病害虫・有害鳥獣対策 ③通年出荷量確保、品質向上 ④出荷規格の統一化	①関係機関との調査、試験協力 ②効果的な薬剤散布、糸張り等 ③肥培管理の徹底と研修会への参加 ④目合わせ会への参加	①関係機関と連携した情報発信と指導 ②③薬剤効果について検証・フィードバック ③研修会の活動支援、生育調査 ④目合わせ会開催、出荷規格周知

【もも】

●計画的な樹体更新による生産量の維持拡大
●天果糖逸出荷販売協議会による積極的な販売促進活動

課題	農業者の取り組み	J A 支援策
①せん孔細菌病等病害虫対策 ②シンプル栽培用苗木養成 ③いや地対策 ④鳥獣害対策 ⑤生産維持対策	①耕種的防除、効果的な薬剤散布 ②シンプル栽培用苗木の自家養成 ③有効資材の試験実施 ④有効な対策の情報収集、自己防衛 ⑤生産量維持への計画的な樹体更新	①病害虫調査に基づいた防除情報発信 ②既存導入者の園地視察・研修会実施 ③有効資材の試験と提案 ④関係機関と連携し対策検討、情報発信 ⑤更新時の推奨品種への誘導

【ぶどう】

●需要に応じた品種構成の確立、計画的な施設整備による安定生産
●天果糖逸出荷販売協議会による積極的な販売促進活動

課題	農業者の取り組み	J A 支援策
①ツヤマスクのかすり症発生 ②巨峰の生産量減少 ③既存ハウスの老朽化 ④生産維持対策	①耕種・農薬防除による病害軽減 ②需要に応じた生産量維持 ③更新計画に基づく計画的ハウス更新 ④生産量維持への計画的な樹体更新	①防除指導・予察調査の迅速な情報提供 対象病害を重点にした防除暦作成 等 ②需要の把握と生産者への情報発信 ③ハウス更新計画作成支援、資金相談 ④樹体更新時の推奨品種への誘導

【日本なし・西洋なし】

●新たな栽培技術を取り入れ、管理の省力化と生産拡大
●病害虫対策の徹底による品質と出荷量の安定化
●天果糖逸出荷販売協議会による積極的な販売促進活動
●ル レクチエの更なる知名度向上（西洋なし）

課題	農業者の取り組み	J A 支援策
日①凍霜害対策 日②黒星病対策 西③褐色斑点病対策 西④生理障害果の軽減 西⑤需要期に合わせた追熟管理 共⑥生産維持（耐暑）対策 共⑦新たな栽培技術の普及 共⑧鳥獣害対策	①燃焼法・散布資材による対策実施 ②耕種的防除・薬剤防除で病害軽減 ③落葉処理による菌密度の軽減と薬剤防除の実施 ④優良苗木更新、夏季の水管理 ⑤予冷库を活用した追熟管理 ⑥計画的な樹体の更新、耐暑性有望品種の改植（日） ⑦ゾイット仕立て栽培導入による管理の省力化と早期成園化 ⑧有効な対策の情報収集、自己防衛	①霜注意報発信、関係機関連携での対応策等、凍害軽減に向けた指導 ②③防除指導と予察調査結果フィードバック発生に基づいた適期防除 ③対象病害を重点に置いた防除暦作成 ④関係機関連携による情報発信、指導会 ⑤ // 追熟研修会、JA 予冷库利用推進 ⑥更新時の奨励品種への誘導 ⑦ゾイット仕立て栽培研修会実施 ⑧関係機関連携での対策検討、情報発信

※日＝日本なし、西＝西洋なし、共＝共通

IV. 大切なお知らせについて

1. 総合リスク管理室

組合員組織受託会計にかかる取り組みについて

当JAでは、組合員組織との会計受託（事務受託含む）への対応につきまして、下記のとおり取り組みを行っております。

引き続き適切な管理・運用に努めてまいります。

◎組合員組織との会計受託について

当JAが組合員組織から会計事務の管理（会計帳簿記録、会計報告作成）・入出金手続き・その他庶務（総会開催等）を依頼された場合は、会計受託の必要性を検討し、必要との判断に至った場合に限り、会計受委託契約書を締結したうえで、当JAの要領等に基づき管理を行っております。

◎受託先の管理態勢について

受託先ごとに受託会計管理者等を設置の上、特に入出金に係る事務については要領に基づき、組合員組織代表者の承認を得る等の仕組みを取り入れております。また、組合員組織の監事による監査ならびにJA内部監査や所管部署による巡回指導等による牽制措置を行っております。

◎契約未締結組織への対応について

会計受委託契約書が未締結の組織からは、通帳・印鑑の預かりや入出金に関わる事務、現金の收受等を行いません。また、会計処理に係る事務、その他総会等組織の会計活動に関わる事務はお受けしておりません。

※えちご中越ホームページ上に『組合員組織受託会計にかかる取組について』詳細を記載しております。

2. 総務部

①役員補欠選任の実施について

令和7年1月30日に開催した第6回定例経営管理委員会において、経営管理委員の欠員に対する対応として、令和7年4月の通常総代会で経営管理委員の補欠選任を行う事が決議されました。（任期：令和9年4月総代会まで）

②農家組合活動助成金および農家組合長手当の検討について

令和8年度を統一の目標として「支給対象」・「支給基準」の協議・検討を進めております。つきましては新基準を下記の予定で周知させていただきます。

日付	会議名	新基準の内容
令和7年7月～9月	令和7年度夏期農家組合長会議	●支給対象 ●支給基準

※令和7年度については令和6年度同様の支給対象・支給基準にて支給いたします。

3. 営農経済部

①直営直売所の運営概況について

お客様と出荷者の皆様に支えられ、「客数」「販売高」が順調に増加しています。

	客数〔千人〕			販売高〔千円〕		
	R 4	R 5	R 6	R 4	R 5	R 6
なじら～て関原店	146	152	155	255,306	273,005	307,420
なじら～て東店	230	247	265	375,527	422,926	522,315
こしじ青空市	30	33	33	24,091	30,344	32,620
ただいまーと	424	451	470	973,809	1,050,058	1,133,770
愛菜館	190	213	235	287,179	333,920	406,875
5店舗合計	1,020	1,096	1,158	1,915,912	2,110,253	2,403,000

※R 6は推定値

②「野菜・切花・果物・きのこ」を出荷いただける生産者を募集中！

直売所は、規模や品目にとらわれずに、自分のペースで出荷ができる

“販売所”です。現在、20代から80代の幅広い生産者が活躍中！

客数と販売高の増加に伴い、特に野菜・切花が不足する事が増えています。

皆さんの新鮮で自慢の農産物を出荷しませんか！？まずはお気軽にお問い合わせください。

**出荷者
募集中**

JA直営直売所

なじら～て関原店 ☎0258-47-2003 なじら～て東店 ☎0258-31-4884
 こしじ青空市 ☎0258-92-5606 ただいまーと ☎0256-46-8313
 愛菜館 ☎0257-28-6711

③物流サービスの効率化について

2024年問題による物流を取り巻く環境は、物流業界の人手不足・長時間労働問題、原油高騰など物流にかかるコストが増加など、厳しい状況が続いております。

その中で、JAでは、ながおか・さんとうの物流センターの機能統合による効率化で経費削減に努めてまいりました。

購買品の安定供給の要である物流サービスの継続に向け、予約購買の推進と当用配達の積載率向上へ受付締切り時間の見直しなど、令和7年度に配送体制の効率化に取り組めます。

効率化取組の詳細は決まり次第、お知らせさせていただきます。

④令和5年産主食用米最終精算のお支払い結果

おかげさまで販売を完了し、下記の内容で精算させていただきました。

区分	銘柄	等級	支払済仮渡金①	今回精算額②	最終手取額③ (①+②)
JA米	コシヒカリ	2	13,700	1,038	14,738
	こしいぶき	2	11,400	1,030	12,430
	新之助	1	15,200	1,246	16,446
	契約五百万石	2	13,500	1,398	14,898
	契約こがねもち	1	16,600	875	17,475
	契約わたぼうし	1	14,600	1,576	16,176
一般米	コシヒカリ	3	11,800	1,159	12,959
	こしいぶき	3	9,300	1,672	10,972
	ゆきん子米舞	1	11,100	1,156	12,256
	葉月みのり	1	12,600	581	13,181
	にじのきらめき	1	10,800	1,677	12,477

※5年産米で出荷量の多かった主要銘柄・等級を抜粋しました。

6年産米についても、出荷いただいた皆さまの思いに応えられる精算を目指します。

《お知らせとお願い》

需要高につき、仮渡金を改定して集荷期限を4月末まで延長します。

「1袋からでも構いませんので、是非JAへ追加出荷をお願い致します」

●お問い合わせは営農センターへお寄せください。

V. JAからのご案内について

お得な情報「貯金商品取扱一覧」

	商品名	取扱期間	預入期間	預入限度	上乗せ金利	対象者
1	年金振込口座新規指定者向け定期貯金「そだち」	R7. 2. 3 ～ R8. 1. 30	1年	30万円以上 1,000万円未満	0.30%	1年以内に年金振込口座を指定された方
2	年金・給与振込口座指定者向け定期貯金「ゆたか」	R7. 2. 3 ～ R8. 1. 30	1年	30万円以上 2,000万円以下	0.11%	①年金振込口座を指定されている方 ②年金振込口座を予約された方 ③給与振込口座を指定されている方
3	相続定期貯金「かけ橋」	R7. 2. 3 ～ R8. 1. 30	1年	1円以上相続で取得した金額の範囲内	0.22%	金融機関（他行含む）相続手続き完了後1年以内に、相続により取得した資金 ※不動産・株式の換金代金も可
4	退職者向け定期貯金「みのり」	R7. 2. 3 ～ R8. 1. 30	1年	100万円以上退職金受取金額まで	0.39%	退職後3年以内の新潟県内在住の個人 ①組合員（組合員家族）②年金指定（予約）③税金自動振替④JAカード⑤ローン借入⑥ネットバンク⑦NISA口座・投信口座開設されている方
5	投資信託セット型定期貯金	R7. 4. 1 ～ R8. 3. 31	3か月	20万円以上 1,000万円未満かつ投資信託を購入した金額	2.3% (年率) 0.575%	スポット購入された方 ※つみたてサービス対象外 ※非対面取引対象外
6	投資信託セット型定期貯金・プレミアム	R7. 4. 1 ～ R8. 3. 31	3か月	300万円以上 1,000万円未満かつ投資信託またはファン	3.0% (年率) 0.75%	スポット購入された方・ファンドラップを購入された方 ※つみたてサービス対象外 ※非対面取引対象外
7	新潟県こむすび定期	新潟県が本事業を終了するまで	2・5・3年	5万円	0.50%	以下のいずれかの条件を満たし、申請日時点で新潟県内に居住しかつ新潟県から認定を受けた方 ①新潟県内で出生し1歳未満 ②新潟県外で出生し1歳の誕生日の前日までに新潟県に住民票を異動した方 ③新潟県外で出生し1歳になった日から3歳の誕生日の前日までの間に新潟県に住民票を異動した方
8	令和7年度「小児がん」の子どもによりそう定期貯金「ゴールドリボン定期貯金」	R7. 4. 1 ～ R8. 1. 30	1～10年	10万円以上	上乗せなし	県内合計30億円 100万円以上預け入れの場合ゴールドリボンバッジプレゼント JAバンク新潟が定期貯金残高の0.1%相当額を寄付
9	商品券付定期貯金	R7. 5. 1 ～ R7. 9. 30	1年	30万円以上	30万円につき 商品券500円分 (0.166%)	既存顧客・新規顧客・直売所利用者 30万円につき500円分の商品券を進呈 商品券の使用期限はR7. 12. 30



JA えちご中越の
年金定期貯金

そだち

当JAで新たに年金をお受け取りいただくと

定期貯金の
金利が！

店頭表示金利に…

+ 年 0.3 %

JAバンクは、年金バンク。

ご利用いただける方

個人の方で過去1年以内に当JAに年金振込口座を指定された方（指定手続き中を含む）
※年金は国民年金・厚生年金・農業者年金・各種共済組合年金・企業年金・恩給・船員保険年金等の年金を対象とし、個人年金は対象外といたします。

商品の種類

スーパー定期貯金（単利型）

預入期間

1年／自動継続（元金継続または元利金継続）
※自動継続後は、スーパー定期貯金（単利型）1年ものとしてお預かりします。

預入金額

お一人につき30万円以上1,000万円未満
※新規お預け入れに限ります。

適用金利

預入時のスーパー定期貯金1年ものの店頭表示金利に年0.30%を上乗せした利率を初回満期日まで適用します。
※自動継続後は、原則として自動継続時のスーパー定期貯金1年ものの店頭表示金利を当該満期日まで適用します。（自動継続後は、年0.30%の上乗せは適用しません。）
※満期日前に解約する場合は、所定の中途解約利率を適用します。

詳しくは、お近くのJA窓口にお問い合わせください。

JA えちご中越の年金定期貯金 そだち

商品の概要	
商品名	年金振込口座新規指定者向け定期貯金「そだち」
ご利用いただける方	個人の方で、過去1年以内に当JAに年金振込口座を指定された方（指定手続き中を含む） ※年金は国民年金・厚生年金・農業者年金・各種共済組合年金・企業年金・恩給・船員保険年金等の年金を対象とし、個人年金は対象外といたします。
商品の種類	スーパー定期貯金（単利型）
預入期間	●1年 ●自動継続（元金継続または元利金継続） ※自動継続後は、スーパー定期貯金（単利型）1年ものとしてお預かりします。
預入金額	お一人につき30万円以上1,000万円未満 ※新規お預け入れに限ります。
適用金利	預入時のスーパー定期貯金1年ものの店頭表示金利に年0.30%を上乗せした利率を初回満期日まで適用します。 ※自動継続後は、原則として自動継続時のスーパー定期貯金1年ものの店頭表示金利を当該満期日まで適用します。（自動継続後は、年0.30%の上乗せは適用しません。） ※満期日前に解約する場合は、所定の中途解約利率を適用します。
税金	20.315%（国税15.315%、地方税5%）※の分離課税となります。 ※令和19年12月31日までの適用となります。
中途解約	満期日前に解約する場合は、所定の中途解約利率を適用します。
その他	取扱期間 令和7年2月3日（月）から令和8年1月30日（金）

詳しくは、お近くのJA窓口にお問い合わせください。

JAえちご中越の 年金・給振定期貯金

ゆたか

当JAで年金（予約者含む）または
給与をお受け取りいただいていると

定期貯金の
金利が！

+0.11%

年

おいしく、
まるかじり。

JAバンクは、年金バンク。

ご利用いただける方

個人の方で、以下の条件のうちいずれかに該当される方
①当JAに年金振込口座を指定されている方（指定手続き中を含む）
②当JAに年金振込口座の指定を予約された方（満50歳以上）
③当JAに給与振込口座を指定されている方

※年金は国民年金・厚生年金・農業者年金・各種共済組合年金・企業年金・恩給・船員保険年金等の年金を対象とし、個人年金は対象外といたします。

商品の種類

スーパー定期貯金（単利型）または大口定期貯金

預入期間

1年／自動継続（元金継続または元利金継続）
※自動継続後は、スーパー定期貯金（単利型）1年ものまたは大口定期貯金1年ものとしてお預かりします。

預入金額

お一人につき30万円以上2,000万円以下
※新規お預け入れに限ります。
※複数口座に分けてお預け入れいただく場合の預入金額は、初回満期日到来前の本定期貯金を合計して2,000万円以下となります。（自動継続後の本定期貯金の預入金額は含みません。）

適用金利

預入時のスーパー定期貯金1年ものまたは大口定期貯金1年ものの店頭表示金利に年0.11%を上乗せした利率を初回満期日まで適用します。

※自動継続後は、原則として自動継続時のスーパー定期貯金1年ものまたは大口定期貯金1年ものの店頭表示金利を当該満期日まで適用します。（自動継続後は、年0.11%の上乗せは適用しません。）
※満期日前に解約する場合は、所定の中途解約利率を適用します。

詳しくは、お近くのJA窓口にお問い合わせください。

商品の概要

商品名	年金・給与振込口座指定者向け定期貯金「ゆたか」
ご利用いただける方	個人の方で、以下の条件のうちいずれかに該当される方 ①当JAに年金振込口座を指定されている方（指定手続き中を含む） ②当JAに年金振込口座の指定を予約された方（満50歳以上） ③当JAに給与振込口座を指定されている方 ※年金は国民年金・厚生年金・農業者年金・各種共済組合年金・企業年金・恩給・船員保険年金等の年金を対象とし、個人年金は対象外といたします。
商品の種類	スーパー定期貯金（単利型）または大口定期貯金
預入期間	●1年 ●自動継続（元金継続または元利金継続） ※自動継続後は、スーパー定期貯金（単利型）1年ものまたは大口定期貯金1年ものとしてお預かりします。
預入金額	お一人につき30万円以上2,000万円以下 ※新規お預け入れに限ります。 ※複数口座に分けてお預け入れいただく場合の預入金額は、初回満期日到来前の本定期貯金を合計して2,000万円以下となります。（自動継続後の本定期貯金の預入金額は含みません。）
適用金利	預入時のスーパー定期貯金1年ものまたは大口定期貯金1年ものの店頭表示金利に年0.11%を上乗せした利率を初回満期日まで適用します。 ※自動継続後は、原則として自動継続時のスーパー定期貯金1年ものまたは大口定期貯金1年ものの店頭表示金利を当該満期日まで適用します。（自動継続後は、年0.11%の上乗せは適用しません。） ※満期日前に解約する場合は、所定の中途解約利率を適用します。
税金	20.315%（国税15.315%、地方税5%）※の分離課税となります。 ※令和19年12月31日までの適用となります。
中途解約	満期日前に解約する場合は、所定の中途解約利率を適用します。
その他	取扱期間 令和7年2月3日（月）から令和8年1月30日（金）

詳しくは、お近くのJA窓口にお問い合わせください。

JAえちご中越

住宅ローン



キャンペーン期間：令和7年2月1日(土)～令和7年2月28日(金)

ポイント1 三大疾病保障特約付住宅ローン
金利上乘せ不要

死亡・後遺障害保障に加えて所定の条件に該当したら
急性心筋梗塞
脳卒中 がん

住宅ローン残高が **0円**

ポイント2 JAならご夫婦でも親子でもどちらかが万が一の時にローン残高が0円に!

NEW!

一般連生団信 + **0.1%**
三大連生団信 + **0.3%**

ポイント3 借入期間が **最大50年**

他行借入中のマイカーローン等をまとめてお借り入れ可能

おまとめ住宅ローン

変動金利型

＼とにかく毎月の返済額を抑えたい方におすすめ! /

基準金利 年2.875%より **2.1%** 引下げ

※変動金利は、お申込み時点ではなく、お借入れ時点の金利が適用になります。

とくとく金利! 年 **0.775%**

10年固定 固定変動金利選択型

＼計画的にご返済したい方におすすめ! /

基準金利 年2.75%より **1.40%** 引下げ

※11年目以降、JA所定の変動金利または固定金利から年0.2%引下げになります。

とくとく金利! 年 **1.35%**

11年目以降固定金利を選択する都度、JA所定の金利から...

(引下げ条件) 選択時のお取引内容に応じて **最大 1.0% 引下げ**

基本引下げ幅 **0.2%** + 取引項目の組合せで **最大 0.6%** + JA住宅ローン残高2,000万円以上の場合 **0.2%**

以下の取引項目の組合せで最大 年0.6% ※当JAでの取引項目と引下げ幅は、変更する場合があります。

- 給与振込、年金振込、農産物代金振込指定/年0.3%
- 各種ご融資取引/年0.2%
- 5大公共料金のうち、1つ以上の自動振替契約/年0.1%(最大0.3%)
- JAカードの発行/年0.2%
- 定期貯金20万円以上の契約/年0.1%
- 3年以上かつ給付契約額36万円以上の定期積金の契約/年0.1%
- JAネットバンクまたはJAバンクアプリプラスの利用/年0.1%
- NISA口座の開設/年0.3%

全期間固定金利型

＼安定した返済額をお求めの方におすすめ! /

とくとく金利! 年 **1.70%**

●ご参考 令和7年2月の「住宅ローン基準金利」(「住宅ローン基準金利」は毎月見直します) <10年固定>年2.75% <5年固定>年2.55% <3年固定>年2.45% <変動金利型>年2.875%

とくとく金利適用条件 下記①または②のうち、いずれか1つの項目に該当される方。

① 他行からの借換資金である方 ② 下記項目のうち、2項目以上に該当される方

※キャンペーン期間中の金利情勢の変化により、金利水準の引上げを行う場合があります。

ア. JA提携業者からの紹介により申込される方
イ. JAに給与、年金、農産物代金(生産組織等からの地代等を含む)のいずれかを振込指定のある方(年金振込、農産物代金振込は同居家族名義を含む)
ウ. 5大公共料金【電気(JAでんきを含む)、電話(携帯電話を含む)、ガス、水道、NHK】および税金のうち2つ以上の自動振替契約がある方(同居家族名義を含む)
※注: ただし、融資対象物件の5大公共料金が対象となります。
エ. カードローン契約がある方
オ. JAカードの発行がある方(別途年会費が必要です)
カ. JAネットバンクまたはJAバンクアプリプラスの契約がある方
キ. 定期貯金20万円以上の契約がある方
ク. NISA口座の開設がある方

JAのローンはどなたでもご利用いただけます! 借換もOK! お気軽にご相談ください。

ホームページでもご案内しております。 JAえちご中越 検索 (令和7年2月1日現在)

JA住宅ローン 商品概要

●住宅を新築される方、住み替えをご検討の方、増改築をお考えの方...
●JAえちご中越では、お客様に最適なプランをご提案いたします。

	新潟県農業信用基金協会保証	協同住宅ローン(株)保証	全国保証(株)保証付住宅ローン
お使用みち※	・住宅の新築 ・新築住宅の購入	・中古住宅の購入 ・住宅用土地の購入	・住宅の増改築、改装、補修 ・他金融機関からお借入中の住宅資金借換資金
ご利用いただける方	●当JAの組合員(加入予定含む) ●借入時年齢 ●18歳以上66歳未満(三大疾病保障特約付、9大疾病補償保険付団体信用生命共済加入者は、51歳未満) ●最終償還時年齢 ●80歳未満(80歳以上の場合は同居または同居予定の子供を連帯債務者とする)	●前年度税込年収 ・150万円以上(農業(従事)者以外の自営業者の場合は過去2か年各年の税引前所得) ※土地と住宅を同時に取得し、所要資金の80%を超えて借入される場合は、原則年収300万円以上(同居の配偶者を連帯債務者とし所得合算する場合は、いずれか一方の所得が250万円以上であり、合算後の所得が350万円以上)	●当JAの組合員(加入予定含む) ●申込時年齢 ●18歳以上 ●借入時年齢および最終償還時年齢 ※ご加入いただく団体信用生命保険の種類により異なります。 ●80歳未満(最終償還時年齢が80歳以上の場合は同居または同居予定の子供を連帯債務者とする)
	●前年度税込年収 ・150万円以上(自営業者の場合は前年度税引前所得)	●前年度税込年収 ・150万円以上(自営業者の場合は前年度税引前所得)	●前年度税込年収 ・100万円以上
ご融資金額	・10万円以上10,000万円以内 ・1万円単位	・10万円以上10,000万円以内 ・1万円単位	・100万円以上20,000万円以内 ・1万円単位
ご融資期間※	・3年以上50年以内(月単位) (借換の場合は残存期間かつ3年以上39年以内) ・据置期間1年以内	・3年以上50年以内(1年単位) (借換の場合は残存期間かつ3年以上40年以内) ・据置期間1年以内	・2年以上50年以内(月単位) ・据置期間1年以内
ご融資金利	・固定変動金利選択型(3年・5年・10年) ・変動金利型 ・固定金利型 ・金利ミックス型(新潟県農業信用基金協会)		
ご返済方法	・元利均等返済(ボーナス併用返済可) ・元金均等返済(ボーナス併用返済可)		
取扱手数料	55,000円		
その他	●他行借入中のマイカーローン、教育ローン等の目的型ローンの債務を住宅ローンと一本化(おまとめ住宅ローン上限額500万円以内)		
担保	・ご融資対象物件に対して、第1順位の(根)抵当権を設定登記させていただきます。		・ご融資対象物件に対して、第1順位の抵当権を設定登記させていただきます。
	・担保物件は、時価相当額かつ全額償還時まで火災共済(保険)にご加入いただけます。(JAでは、大切なマイホームをお守りする建物更生共済のお取り扱いをしております。詳しくは、担当者までお問い合わせください。)		
保証	・新潟県農業信用基金協会の債務保証	・協同住宅ローン(株)の債務保証	・全国保証(株)の債務保証
	・保証料のお支払いは、一括前払い・分割後払いのいずれかをご選択いただけます。		・保証料のお支払いは、一括前払いとなります。
	・保証料率: 0.10%~0.40%		・保証料率: 0.10%~0.40%
団体信用生命共済	・お借入者様は団体信用生命共済にご加入していただけます。		

※一定の条件がございますので、詳細は窓口へお問い合わせください。
●ローンのご利用は、JA所定の資格・要件を満たす方に限らせていただきます。 ●ローン商品の詳しい内容については、店頭で説明書をご用意しております。 ●住宅ローンをご利用中に、繰上げ返済を行う場合や返済条件を変更する場合には、別途JA所定の手数料が必要となります。 ●当プランはJAの住宅ローンのお借換えにはご利用いただけません。 ●審査の結果によりお客様のご希望に添えない場合がございます。 ●詳しくは窓口までお問い合わせください。

えちご中越農業協同組合 ●下記支店・ローンセンターまでお気軽にお問合せください

〈本店〉〒940-8550 新潟県長岡市今朝白2-7-25 TEL:0258-35-1300

ローンセンター 長岡店	〒940-8550 長岡市今朝白2-7-25 TEL 0258-35-1325	ローンセンター 三条店	〒959-1155 三条市福島新田丁629 TEL 0256-45-4413	ローンセンター 柏崎店	〒945-0055 柏崎市駅前1-3-22 TEL 0257-23-3407
-------------	--	-------------	---	-------------	---

支店名	電話番号	住所	支店名	電話番号	住所
長岡支店	0258-32-0023	〒940-0856 長岡市美沢3-604	加茂支店	0256-52-1300	〒959-1381 加茂市新栄町5-40
長岡北支店	0258-24-2195	〒940-0872 長岡市稲葉町676-7	田上支店	0256-57-2181	〒959-1503 田上町大字原ヶ崎新田3074
上川西支店	0258-27-1473	〒940-2005 長岡市巻島1-2	下田支店	0256-46-2006	〒955-0151 三条市荻堀810-4
宮内支店	0258-35-1631	〒940-1106 長岡市宮内2-7-12	いちい支店	0256-45-4151	〒959-1155 三条市福島新田丁629
日越支店	0258-27-0261	〒940-2121 長岡市喜多町504	見附東支店	0258-62-1220	〒954-0052 見附市学校町1-2-27
栃尾支店	0258-52-3646	〒940-0205 長岡市栄町3-3-21	見附西支店	0258-61-2113	〒954-0076 見附市新幸町4-2
寺泊支店	0256-97-3221	〒959-0161 長岡市寺泊竹森1075	中之島支店	0258-66-3131	〒954-0124 長岡市中之島781-2
出雲崎支店	0258-42-2200	〒949-4353 出雲崎町大字川西28-1	中央柏崎支店	0257-23-3411	〒945-0816 柏崎市田中7-16
みしま支店	0258-42-2200	〒940-2313 長岡市吉崎506	東部田尻支店	0257-22-5264	〒945-1352 柏崎市大字安田1510
こしじ支店	0258-92-3131	〒949-5411 長岡市来迎寺4064	小国支店	0258-95-2001	〒949-5213 長岡市小国町法坂808-1
三条支店	0256-36-5500	〒955-0046 三条市興野3-10-8	刈羽支店	0257-45-2255	〒945-0307 刈羽村大字刈羽445

マイカーローン

ほしい車を
今買うんじゃ!!



© ワンジャ

2025.1.1 ▶ 2025.12.30

○上記期間内に本申込され、2026.1.31までに実行される案件が対象となります。
○適用金利は金融情勢の変化により、期間中であっても見直しさせていただく場合がございます。

応援金利
年 **1.75%**
(※保証料別途)

最下限
金利
年 **1.15%**
(※保証料別途)

※保証料は保証機関により異なりますので、裏面をご覧ください。

下記金利引下げ要件1~5のいずれかに該当する場合、応援金利より ▲0.60% 引下げいたします!!

- 1 JAネットローンから仮申込みをいただきご契約された方
- 2 お借入れ時の年齢が29歳以下の方
- 3 当JAの住宅ローンをご利用されている方
- 4 当JAでNISA口座を開設されている方
- 5 下記項目のうち2項目以上に該当される方
 - ア) 当JA(子会社含む)およびJA自賠責共済代理店から融資対象車輛をご購入される方
 - イ) 当JAのカードローン(約定返済型)をご利用されている方
 - ウ) 当JAに給与・公的年金・農産物代金のいずれかを振込指定されている方
 - エ) JAカードをご利用されている方
 - オ) JAネットバンクまたはJAバンクアプリプラスをご利用されている方
 - カ) 電気、電話、ガス、水道、NHKのうち1つ以上自動振替契約されている方
 - キ) 定期貯金20万円以上お預けいただいている方

※上記は新たにご契約される方を含みます。 ※上記は本人名義に限ります。(5ア)を除く)



新潟県農業信用基金協会 保証料率引下げキャンペーン♪

1/1~3/31本申込で6/30までに実行する場合
通常保証料：年0.60%のところ
引下げ保証料：年0.50%を適用いたします!!



詳細・お申込みはこちらから!



JAとのお取引はこれから!というお客様もお気軽にどうぞ(ご利用に関しては、組合員加入のための出資が必要となります)

裏面もご覧ください



マイカーローン



ローン商品内容(保証機関によって異なります。)

商品名	マイカーローン [一般型]	マイカーローン [三菱UFJニコス保証型]	マイカーローン [(株)ジャックス保証]
お使いみち	自動車・バイク等の購入資金、運転免許取得資金、他金融機関等からのマイカーローンの借換資金、その他自動車等にかかる費用(車検費用・修理費用・保険掛金等)		
ご利用 いただける方	<ul style="list-style-type: none"> ・お借入れ時の年齢が満18歳以上75歳未満で最終償還時の年齢が満80歳未満の方 ・原則として、勤続(または営業)年数が6か月以上の方 ・原則として前年度税込年収150万円以上の方(自営業の方は前年度税引前所得) ・その他JAが定める条件を満たしている方 	<ul style="list-style-type: none"> ・お借入れ時の年齢が満18歳以上75歳未満で最終償還時の年齢が満80歳未満の方 ・原則として、継続して安定した収入のある方 ・その他JAが定める条件を満たしている方 	<ul style="list-style-type: none"> ・お借入れ申込み時の年齢が満18歳以上で最終償還時の年齢が満79歳以下の方 ・原則として、継続して安定した収入のある方 ・その他JAが定める条件を満たしている方
ご融資金額	10万円以上1,000万円以内		
ご融資期間	6ヶ月以上10年以内 (JA住宅ローンご利用者は15年以内)	6ヶ月以上15年以内	
ご返済方法	元利均等返済(毎月返済方式または特定月増額返済方式)		
担保・保証	担保・保証人は原則不要です。新潟県農業信用基金協会の保証を受けていただきます。	担保・保証人は原則不要です。三菱UFJニコス(株)の保証を受けていただきます。	担保・保証人は原則不要です。(株)ジャックスの保証を受けていただきます。
保証料	年0.50% ※ (一括払い・分割払いのいずれか)	年0.79% (分割払いのみ)	年0.68% (分割払いのみ)
手数料	繰上返済や返済条件を変更する場合には、別途JA所定の手数料が必要になります。		
団体信用生命共済(保険)	ご希望により団体信用生命共済(保険)にご加入いただけます。 ※ご利用にあたっては借入利率にJA所定の利率が加算されます。 ※加入審査を受けていただきます。		
ご用意いただく書類	<ul style="list-style-type: none"> ・運転免許証 ・勤務先および勤続年数が確認できるもの(健康保険証等) ・所得を証明する書類(所得証明書、源泉徴収票等) ・自動車の注文書または見積書 ・その他JAが必要とする書類 		

このほか、様々なニーズに応えられるよう保証機関別に複数商品をご用意させていただいておりますので、JA窓口までご相談ください。

※令和7年1月1日~3月31日本申込(6月30日迄の実行分)の場合は、保証料率：年0.50%が適用になります。
(通常保証料率は、年0.60%となります。)

〈下記ローンセンター・支店までお気軽にお問合せ下さい〉

ローンセンター 長岡店 0258-35-1325		ローンセンター 三条店 0256-45-4413		ローンセンター 柏崎店 0257-23-3407	
○長岡支店	0258-32-0023	○出雲崎支店	0258-42-2200	○見附東支店	0258-62-1220
○長岡北支店	0258-24-2195	○みしま支店	0258-92-3131	○見附西支店	0258-61-2113
○上川西支店	0258-27-1473	○こじ支店	0256-36-5500	○中之島支店	0258-66-3131
○宮内支店	0258-35-1631	○三条支店	0256-52-1300	○中央柏崎支店	0257-23-3411
○日越支店	0258-27-0261	○加茂支店	0256-57-2181	○東部田尻支店	0257-22-5264
○栃尾支店	0258-52-3646	○田上支店	0256-46-2006	○小国支店	0258-95-2001
○寺泊支店	0256-97-3221	○下田支店	0256-45-4151	○刈羽支店	0257-45-2255

○お借入金利はお申込時ではなく、実際にお借入いただく日の金利が適用されますので、お申込時の金利と異なる場合がございます。
○お借入後の適用金利は当JA所定のパーソナルプライムレートの変動に伴い変動いたします。
○詳しい内容については、店頭に商品概要説明書をご用意しております。
○審査の結果、ご希望に添えない場合もございます。

JAの自動車共済
にすると

えっ!こんなに
安くなるの!?

Good Point

共済掛金の安さ!

JAの自動車共済なら“えっこんなに安くなるの”と
驚きのご提案ができるかも!?

掛金例

日産
デイズ
自家用軽乗用車
型式:B43W



車両保障
130万円
の場合

車両保障なし

月払 **1,850円** 一時払 20,810円

車両保障あり

全損害担保 月払 **3,480円** 一時払 39,000円

掛金例

トヨタ
ヴォクシー
自家用普通乗用車
型式:ZRR85W



車両保障
270万円
の場合

車両保障なし

月払 **1,310円** 一時払 14,400円

車両保障あり

全損害担保 月払 **3,130円** 一時払 34,800円

(保障内容・ご契約例)個人契約/共済期間:12ヶ月/等級:20等級(事故有係数適用期間0年)/運転者年齢条件:35歳以上限定保障/記名被共済者年齢階層別掛金区分:40~49歳/車両保障有(車両共済金額別掲)、免責金額5万円/レッカー・ロード費用保障有/対人賠償:無制限/対物賠償:無制限(対物超過修理費用保障付)、免責金額0万円/人身傷害保障:3,000万円(被共済者限定特則:有)/傷害定額給付保障:1,000万円(標準型・被共済者限定特則:有)/弁護士費用保障特約:有/長期優良契約割引:有(適用1年目)/ゴールド免許用掛金/自動継続割引:有/自賠責共済セット割引:有/新車割引:有(初度登録:令和5年4月)/口座振替扱い※各種割引の適用には所定の条件があります。※「車両保障なし」共済掛金は、(保障内容・ご契約例)から車両保障をなしに設定した共済掛金です。
※令和7年1月現在の共済掛金です。

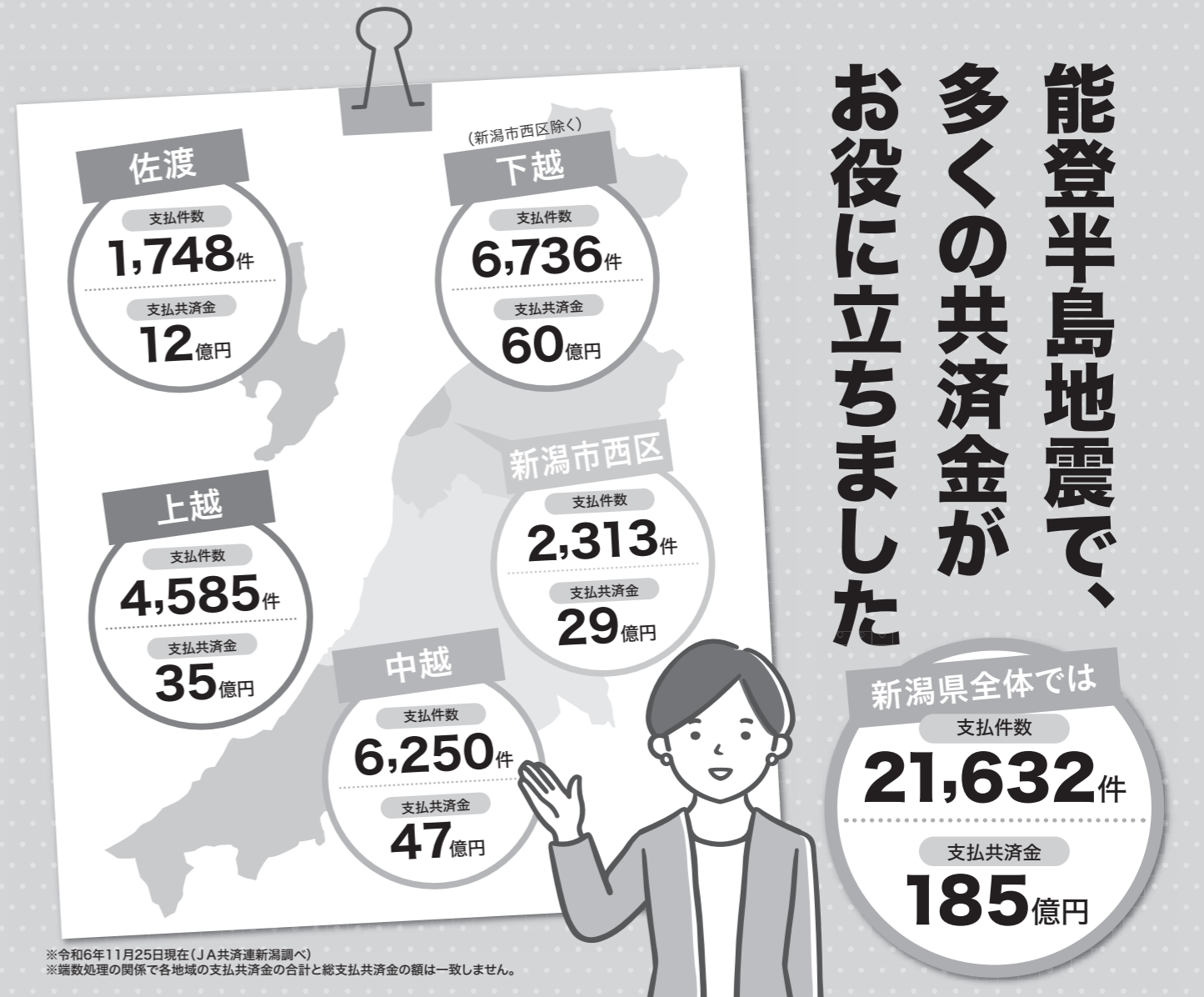
この資料は概要を説明したものです。ご検討にあたっては「重要事項説明書(契約概要)」を必ずご覧ください。また、ご契約の際には「重要事項説明書(注意喚起情報)」および「ご契約のしおり・約款」を必ずご覧ください。

お問い合わせは

JAえちご中越 各支店・プラザ店へ



【24173000209】



能登半島地震で、
多くの共済金が
お役に立ちました

建物更生共済

むてきプラスなら、火災や台風だけでなく
地震にもケガにも、しっかり備えることができます

地震などの
自然災害に
強い!

火災や盗難などの事故はもちろん、台風や地震などの自然災害による損害も、しっかり保障します。

満期共済金
がある!

掛け捨てではありません。保障期間満了時に、満期共済金をお支払いします。

ケガにも
備えられる!

ご契約された建物や家財について発生した、火災や自然災害によって死傷されたときには、傷害共済金をお支払いします。

安心の
損害調査体制!

能登半島地震の損害調査においては迅速に体制を構築し、発生から1ヶ月で被害物件のうち91.2%の損害調査を完了しました。(注)
(注)令和6年11月25日現在(JA共済連新潟調べ)

※この資料は概要を説明したものです。詳細につきましては「重要事項説明書(契約概要・注意喚起情報)」および「ご契約のしおり・約款」により必ずご確認ください。

お問い合わせは

JAえちご中越 各支店・プラザ店へ



【24179990201】
【24173000209】



えちご中越農業協同組合

〒940-8550 新潟県長岡市今朝白2丁目7-25

TEL. 0258-35-1300 (代) FAX. 0258-36-7085

<https://www.ja-chuetsu.or.jp/> ▶

